清津の中國人密偵事件
一味七名送局さる
けふ朝鮮軍司令部から發表

第二次朝鮮軍聲明（七月廿五日午前九時）去る七月十六日檢擧を行ひたる自稱駐清津中國領事孫秉乾並に共一味たる自稱館員揚殿鱷、李映西、陳其洙、倪國庭及び小使石渭基、清津府在住理髪業李源洪の七名に對しては、關係當局に於て慎重取調べの結果押收書類並に犯人等の供述により、我軍事機密事項を探知し、これを本國各方面に報告しつゝありたる幾多の確證を得るに至れり、依つて本廿五日一件書類と共に身柄を清津地方法院に送致せり

首魁孫秉乾ら犯人の略歷

本七月二十五日清津地方法院に送局せられたる首魁孫秉乾以下七名の氏名並に其の略歷等左の如し

一、國籍　中華民國
出生地　滿洲國吉林省楡樹縣第八區
自稱　駐清津中華民國領事館領事
孫秉乾（當三十四年）
經歷　昭和五年東京早稻田大學政治經濟學科を卒業後大學院に入り昭和六年六月退院、歸國し同七月外交部科員として就任、同八年十二月十九日清津中國領事館領事として着任現在に及ぶ

二、國籍　中華民國
出生地　中華民國廣東省廣州府東莞縣稀號街四四號
自稱　清津中國領事館主事
揚殿鱷（當四十九年）
經歷　東京成城中學卒業後二ヶ年間明治大學政治經濟科に學び大正二年東京中國公使館書記を拜命昭和七年十一月元山領事館より清津中國領事館に轉勤現在に及ぶ

三、國籍　中華民國
出生地　中華民國安徽省嘉縣
自稱　清津中國領事館主事
李映西（當四十三年）
經歷　本國安徽省立中學校卒業後民國十六年南京國民政府外交部書記を拜命昭和九年十月清津中國領事館に着任し現在に至れるものなり

四、國籍　中華民國
出生地　長崎縣長崎市大浦町九番地
自稱　清津中國領事館通譯兼書記
陳其洙（當五十二年）
經歷　本籍地小學校卒業後十四歲の時長崎縣長崎市に渡來し東山商業學校に二ヶ年學び長崎市大浦町九番地に居住せる叔父、陳嗣祥方にて洋服商の見習を爲し居たるが二十二歲の時同家本國引揚と同時に朝鮮に渡り京城、仁川其に本國等に於て商業に從事中大正六年元山中華民國領事館通譯として被雇以來未とて轉內領事館を轉々し昭和五年六月より清津中國領事館に於て勤務しあり

五、國籍　中華民國
自稱　清津中華民國外交部雇員
倪尉庭（當二十五年）
右は昭和十年八月五日着任せるものなり

六、國籍　中華民國
職業　小使
石渭基（當二十九年）

七、國籍　中華民國
出生地　中華民國湖北省廣濟縣李家村
現住所　清津府明治町一四ノ一
職業　理髪業
李源洪（當二十九年）
右は昭和五年一月頃羅南近藤理髪館より來清せるものなり

スパイの根據地　舊帝政ロシアの清津領事館

防諜、國防上の收穫
佐枝朝鮮軍參謀長談

本日只今（廿五日午前九時）第二次軍聲明書にある如く、首魁孫秉乾一味を軍機保護法違反として清津地方法院に事件を送致したことは、防諜勤務上將又國土防衛上、慶賀に堪へざる所なり、玆に關係當事者の晝夜に亘る努力により、幸に北鮮方面に於ける彼等の一根據を

壞滅 し得たるに似たりと雖、此種事態は國際關係の複雜を加ふると共に益々其の發生の可能性大なるものあるを想はざるべからず、此際本府にありても特に此方面に配慮せられ、若々施設せられあるは誠に意を强くする所なりと雖も、之が完璧を期せんが爲には、軍警のみに委する事なく國民銃後、我在鮮同胞は宜しく一體となり軍官民相一致し愈よ防諜上の注意を倍徙し、以て彼等をして乘ずるの餘隙無からしむるの肝要なりし之今次事件をして有意義ならしむる所以なりと深く信ず、今回本省編制改正に當り特に兵務局を獨立させ、軍事警察及防諜に重點を措く如く留意せられたる次第も其の意亦茲に存するものなると勿論なり、尙最後に特に

一言 す、舊領事館の後始末に就ては關係者に於て萬全の注意を以て之に臨み、舊領事館事務室內の諸物品は昨二十四日孫、揚、揚の妻、並に警察官立會の上之を孫に引渡したるが、其の整然たる有樣に一同大いに感謝し安堵し居たり、個人に屬する物品も同樣本日送致と共に近親者に引渡す筈なり

わが無敵水上軍エントリー提出す
熟慮し十分なる詮衡

【ベルリン廿四日同盟】我水上代表軍は到着以來數回の記錄會で連續的に新記錄續出し、再制覇の望み益々濃厚となつたが、各選手とも素晴らしい好調で、水上エントリーの提出される廿四日末廣總監督以下松澤總頭コーチ、齋藤コーチ等詮衡委員も贅澤な詮衡難に苦しんでゐるが、種々熟慮の結果左の水上軍エントリーを提出した

男子部

▲百米自由型　遊佐正憲、新井茂雄、田口正治
▲四百米自由型　鵜藤俊平、根上博、牧野正藏
▲千五百米自由型　寺田登、石原田愿、鵜藤俊平
▲百米背泳　清川正二、吉田喜一、兒島泰彥
▲二百米平泳　小池禮三、葉室鐵夫、伊藤三郎
▲八百米繼泳　遊佐正憲、新井茂雄、杉浦重雄、田口正治、新田亨六、鵜藤俊平
▲跳板飛込　柴原恒雄、小柳富男
▲高飛込　柴原恒雄、小柳富男

女子部

▲百米自由型　古田つね子、小島一枝、竹村令
▲四百米自由型　守岡ハツ子、小島一枝
▲二百米平泳　前畑秀子、福井芳子
▲四百米リレー　小島一枝、竹村令、古田つね子、守岡ハツ子、松村和子
▲飛板飛込　大澤政代、香野大佐子
▲高飛込　大澤政代、大澤禮子、香野大佐子

馬術代表決る

【ベルリン二十四日同盟】馬術エンドリーは二十四日左の如く決定委員會に提出した、馬術は二十五日フランス陸軍の騎兵學校卒業式に參列、二十七日飛行機で歸伯の豫定である

一、綜合馬術　松井騰之助大尉、岩橋學中尉、西竹一大尉、上補欠　稻波弘次中尉
一、大障碍馬術　西竹一大尉、岩橋學中尉、稻波弘次中尉、松井騰之助大尉

六萬圓のサギ犯人
本町署で檢擧し舊惡露見す

毛色の變つた稀代の詐欺犯人、京城本町署谷迫刑事部長、祖刑事は數日前から詐欺犯人として取調べ中の鹿兒島縣生れ同村六郎（四〇）が、意外にも昭和八年以來金鮮を股にかけた曲者であることが判明した、同人は昭和八年三月京城黃金町三丁目津田材木店に止宿中自分を信用さすために丁子屋に行き、本府の某技師から と稱して自分あてに贈物をなし津田材木店に屆けさせ、津田氏は伊藤が本府の某技師と近づきがあると思込んでゐるのを奇貨とし伊藤は自分は今百八十萬圓でコバルト鑛區を採掘中だが一口のつてはと言葉巧にさそひかけ、津田氏から前後十餘回にわたつて一萬五千餘圓を詐取、津田氏はこのために破產したが、伊藤は更に同樣手段で平壤、釜山、大田等各地で六萬餘圓を詐取してゐたことが判明する にいたつた

けふも慈雨
中部北部は尙欲しい

廿四日夜から廿五日朝にかけての降雨は午前六時現在

▲中江鎭二〇▲新義州三〇▲平壤三▲仁川三五▲京城四一▲雄基四▲城津五▲元山一八▲江陵六▲秋風嶺一

で京城、仁川、元山及釜山地方はなほ降雨中で、仁川觀測所の觀告に依れば中部以北は慈雨ある見込みであるが、農作物に關しては中部、北部に於てなほ降雨を必要とし、南鮮地方はこれ以上の降雨は却つて水害の惧れがあると見られてゐるが、全鮮的に見れば慈雨だ

大助りだ 右に就いて本府農務課では語る

今朝の雨は旱害に困つてゐる中西北鮮地方に降つたので、代作や畑作には好都合であるが、稻の植付には間に合はぬと思ふ植付遲れで水不足の所は勿論大助り早害が南鮮地方だと今朝の雨で植付をやつても間に合ふと思ふ

あすは雨です　觀測所の豫報

【仁川電話】あす二十六日の日曜は雨……海水浴やハイキングに樂しい夏の日曜日も北鮮と青島黃河流域に低氣壓がウロつき、高氣壓は八丈島附近にあり、その尖端が南鮮にかゝり當分は陰鬱な天氣といふ仁川觀測所の豫報であるからまづ諦める外はないでせう

折詰め辨當で九百餘名が中毒
東都　防空演習後の騷ぎ

【東京電話】二十四日防空演習終了後、東京市淺草區松葉町分團、同區新堀町分團、荒川區日暮里第三分團などそれ〴〵團員に折詰辨當を出したところ、午後になつて中毒を起し、二十五日午前中毒者九百六十八名に上り、尙擴大の模樣あり、陸軍々醫學校から軍醫、警視廳から衛生官が出張、協力調査を行つてゐる

女二人を斬り殺して自分は割腹自殺す
鎭南浦痴情の慘劇

【鎭南浦電話】廿四日夜十時頃府內碑石里二六八金在俊(三)は食刀で妾趙女(二)藝家の妻女鄭巳順(二)の兩人を斬り即死せしめ、返す刀で割腹自殺した、事件は金が半北から廿一日歸宅した鎭南の態度が冷淡で注意中、廿四日留守の中に男から來た手紙があつた、詰問したが要領を得ず、親密な藝家の妻女に聞けば判ると思つて鄭女を呼び、兩人を並べて詰議したが二人とも言葉が曖昧なので、かつとなり兇行に及んだもので、三名の即死者を出した現場は鮮血にまみれ凄慘である

老婆謎の家出　京城府鍾路町四金貞禮の實母李姓女さん(六)は去る廿日謎妙な言葉を殘して家出、歸らないので廿五日鍾路西大門署へ搜査願ひ、原因は家人にも判らない

本町署の金密輸事件
警視廳事件と連絡
金塊の出所に疑ひの眼

京城本町署が一ヶ月以上に亘つて搜査中の黃金町二丁目石鎬鑛業會社鑛地部主任高木文爾外五氏を中心とした金塊密輸容疑事件は、その後愼重に調べた結果、同社の鑛業會社である東京石福（社長丹羽保三郎氏）の古宮專務が警視廳で檢擧した日、滿、支人等の五百五十萬圓の金塊密輸事件の關係者の一味から貴金屬商へ金塊を入手と目されてゐる小林某に金塊を賣つた容疑から遂に警視廳の召喚をうけ連日に亘つて取調べられてゐることが判つたので本町署では京城石福から東京石福に賣却した金の數量につき改めて調査を開始した、朝鮮が金塊の出所だといふ疑ひが深い

西部京城の强盜
近く送局さる

京城西大門署では檢擧した强盜犯人を連日深更まで取調べ、廿五日

釣り錢サギ依然として頻發
各戶の注意を促す

廿四日夜十一時頃京城樂園町一〇日新商店へ廿五歲位の男が現れ、ビール一本と釣錢九圓卅二錢を臥龍町李昇爵君(二)に持たせて同行、臥雲町六八先でまんまと詐取し姿を晦ました、今春以來京城府內には釣錢詐欺が横行し各署では今まで數名の犯人を檢擧してゐるが、依然としてこの犯行が頻發してゐる、これは何れも被害者の不注意から起ることで、鍾路署では犯人搜査に努めてゐるが、各商店でも特に注意し少年店員達には釣錢を途中で先に渡さぬやう注意して欲しいと言つてゐる

賭博斷然多い
全鮮即決調べ

本府警務局の調査によれば、昨年中に賭博や警察犯で即決處分を受けた者は十二萬一千九百九十一名この中一番多いのは賭博犯で三萬一千六百十六名、さらに道路に見ると黃海道が四千八百三十六名を出して芳しからぬ第一位となつてゐる、立小便や喧嘩を勇敢?にやつてのけお巡りさんから『君困る』

三井物產の明石山丸
潮ノ岬で坐礁す
自力離礁の見込なし

【潮ノ岬無電】三井物產の明石山丸(四、二五〇噸)船長西山次衞氏以下乘組員三十名は、二十五日午前八時頃濃霧のため紀州潮ノ岬燈臺附近で坐礁、自力離礁の見込みなきもの如し

漢江に飛込み妻女救はる

廿四日午後一時頃漢江橋から廿歲位の女性が飛び込み自殺、折よく沿岸の遊船青龍丸の船頭崔〇〇三李〇〇(二)の兩名がボートで行つて助けあげたが、この婦人は京城鍾路一丁目德永商會店員李時雨君の妻崔富女さん(二)で、夫と一寸した感情の行き違ひから死なうとしたものと判つた

青年店員の盜み

京城元町二丁目橋本自轉車製作所店員岡山縣生れ守屋政次(二)は廿四日朝十時頃店の机の抽斗から振替小切手三百廿八圓と現金卅一圓四七錢を盜み下宿先元町一丁目中村氏方へ歸つたが、氣附いて雇主原田氏が下宿を襲つた時には姿をくらましてゐた、彌生町遊廓に入り浸つてゐたので遊興費に窮しての出來心らしい、行方搜查中

上野動物園の黑い豹脫走す
住民避難し大騷ぎ

【東京電話】上野公園動物園內猛獸室の黑豹（牝）が鐵檻を押破り脫走してゐるのを廿五日正午見廻りに來た飼育係西尾三郎氏が發見大騷ぎとなり直ちに一般の入園を禁止し、古賀園長以下驅付け園內を搜査、上野署から野呂署長以下約五十名の警官がピストル、棍棒を携帶して出動、園內外を搜查してゐるが未だに發見されない、尙脫走した黑豹は本年五月シャム從濟使節から寄贈されたもので體長三尺體重十六貫、獰猛性を帶びており、附近住民を避難させ一帶は戰場の樣な騷ぎを演じてゐる

蛔退治に　キンチョール

當時の搜查陣の苦心を聖書するもので、三回にわたつて支那人を囮にして置き、三回目に大與町の支那人宅を襲撃し血に染つた兇器をそのまゝ持ち歸り裏庭に埋めてゐた支大與町を襲つた時は夕方から惡質の總本部西大門署の向ひ側で野營の買出しを裝ひ、悠々網をはつて犯家に引上げ、兇器本は本町通りの某デパートで共犯者金明顯の宴に買はせて、常に屋根裏に寺まり、兇器附近を地理的に研究して夜を待ち、懷中には常に數十圓宛の現金を準備してゐる等その大膽な反面を物語つてゐる、數日中に遺族と共に送局する筈

大藏省國債課長
小原氏を取調べ
取引所事件の參考人

【東京電話】取引所改革事件の問題の改革案內容を提供した大藏省國債課長小原正樹氏は、愈よ廿五日午前九時右事件の參考人として澁谷區佐々木西原九六二の自宅から警視廳に召喚され地下室において渡邊係長、谷口警部の取調を受けてゐる（寫眞は小原國債課長）

女給自殺未遂　京城林町カフェー東洋倶樂部女給南△順さん(二)は廿二日夜カルモチンをのんで自殺未遂

金庫を盜む　京城府外貞陵里二四四料亭寶暮庭雇人梁伯煥(二)は、廿二日午前二時頃事務室へ侵入、四十圓入りの手提げ金庫を竊取した事が東大門署員に探知され廿五日御用

今晚のラヂオ

六時うたのおけいこ（東）ダン道子▲六時二五分趣味講話（東）中寺古峽▲七時三〇分子供と家庭の夕童話（東）松本俊枝▲七時四五分ラヂオドラマ（東）八雲理恵子外▲八時一〇分ボードネオン獨奏（東）松井幸一▲八時二〇分お話と時局（東）奈良島知常▲八時四〇分今日の漫談（東）秋山右樂

京城地方（今晩）曇つて時々雨（明日）同じ
仁川地方（今晩）風弱く曇り時々雨（明日）南の風曇時々雨
京城溫度（廿四日）最高廿七度二、最低廿二度五（本日正午）廿四度六

全般天氣豫報 26

地方	天氣
京畿、忠南北	南東乃至南西の風 大體は曇り時々雨がある
全北、全南	右同 大體は曇り殊によると雨がある
慶北、慶南	右同 右同
平南、平北	右同 大體は曇り時々雨がある
咸南、江原	東乃至南の風 一般には曇りた雨のある所もある
咸北	右同 右同

仁川の潮時 26

	午前	午後
滿潮	九・四五	一〇・一五
干潮	三・五	三・五九

コドモ欄

はだかの國訪問

ひやー!生首ゴロ／＼

恐ろしい人喰人種ナガ族（ビルマ國）

ヴァネー氏の探檢報告寫眞です

世界地理の時間等に先生から面白い土人國のお話を聽いたことがありますか!土人といつたら僕達はすぐ黒ン坊を思ひますが、我々文明人のやうにこの土人にも色々な種族があり、從つて想像もつかない色々な面白い珍らしい風俗をもつてゐるものがあります、緑の海べ、椰子の木蔭に朧げな原始樂器に合はせて鳥のさえづりの様な歌を歌ひながらのんきな生活をするものもあれば叢をかき分けて、走る鹿や猪を追つかけまはしたり、戰つて勝つた他の種族の生首の血を吸つたりして暮す土人もあります偉い學者達や物好の探險家等に依つて世界各地の土人國は大抵は調べられてゐますがまだ／＼今でも文明人の足のとどかない土人國が幾らでもあります、アメリカのニイ・エス・ヴァネイといふおぢさんもこれまた中々の物好のおぢさんで幾度も危い死目にあひながらビルマの國のナガといふ喰人種の部落を探險して彼等の珍しい寫眞や千六百の鳥や獸類の標本その他珍しい蛇や魚等澤山珍しくて面白い御土産を持つて歸りました

うす暗い森の中に聞ゆる奇妙な大鼓の音

たうとう捕へられた探檢隊

印度の東にベンガル灣がありませう、このベンガル灣の東の岸がチベットとシアム國に境した細長い國がビルマの國です、ヴァネノ氏は色々な珍しいものを集めたり寫眞に撮つたりしながらあつちこつち歩いて、ハーディと云ふナガ族の部落に辿りつきました、草の　ぼう／＼と茂つて　ゐる平原を横ぎつて、天をつくばかりに大きな木が生茂つてゐる眞暗な森の中に入つて行きました、森の奥の方から氣味の惡い調子の判らぬ太鼓の音が聞えて來ました、〃はて何だらう〃耳をそばだてた一行は喜んで音のする所へ進つて行くことにしました、森の中は益々暗くなつて眞晝であるのに殆ど黄昏の暗さでした

太鼓の音はだん／＼大きく聞えて來ます道もだん／＼暗くなつて人間のすむ村の入口の様な所に來ました、その時『あれッ』先に立つて歩いてゐた人が悲鳴と共に立止りました、一同は我知らずはたつと止りました、村の入口の所の兩側に大きな木の幹が一つ立つてゐて、その木の上にはどす黒い血のしたたる人間の手と足が釘付けにされてゐます、幹の上にはこれまた人間の生首が被せてありました、村の方からは呪文やら歌やらわけの判らぬ騒ぎと太鼓の音が盛んに聞えて來ますこのハーディ部落のナガ族はその時首狩隊の祭と踊つて

生首を十五も取つて來たので、その戰勝お祭で熱狂した時でした、捕へられたヴァネノ氏一行は澤山の貢物を彼等にさし上げて危く死を免れ、しまひには親しくなつて彼等の酋長の許を得て次の様な寫眞まで取つて歸ることが出來ました

ビルマの國とは遠い所ではありません、世界地圖をひらいてご覧なさい

寫眞のせつめい

（一）酋長の武装 喰人種家族の酋長です、その武装の中で一番目立つのは頭にかぶるカブトです、獸の皮で作つた黄色い帽子の上に、まつ赤に染めた山羊の毛がもちや／＼してゐます、前には白い野猪の牙が二本むき出してゐます、耳たぶに穴をあけてそこから長い山羊の尾の毛の束をぶら下げてゐるのはちよつと妙ではありませんか

（二）祝賀ダンス 首狩遠征から歸つた戰士どものお祭りダンスです

（三）チヤンバラ ナガの儀式ダンスの時の實演です、選手は寫眞の様な武装をしてほんとの劍と楯をもつて打ち合ふのです

（四）首の成る木 最近に取つて來た首をこの幹の上に載せてあります、新しく取つて來た時にはこの首はその新しい首で置きかへられるのです

（五）土人部落 海拔二千百七十八尺の高地にあるナガの部落です

（六）スピード建築 棕櫚の葉で公會堂の屋根を葺く所です、たつた一日でこの公會堂は立派に出來上るのです

（七）村の床屋さん 仕事中の村の床屋さんです、理髪具としては大きな庖丁と木の槌以外に何もありません頭に庖丁をあてて槌で叩いて用をとげるのです危い話ですがそれでも立派に用が濟むのださうです

新案漫畫合戰 (48)

明川石原 一精先生 くたを先生

（テジナノマキ）

コドモのための世界知識

☆オーストラリア……二千年前の石造物　一人のオーストラリア政府の役人がキリウイナの島に、起源のわからない石の組立を發見しました、その人は二千年の昔い時代のものだらうとみてゐます

☆エヂプト……金鑛の發掘　エヂプト政府と私設の數個會社が紅海の沿岸に小さな金鑛を開いてゐます、今、金の値が非常に高いので、利益が上るだらうとの見込みです

☆南アフリカ……最大の金塊　九十六オンスの重い金塊がエルステルリングで發見されました、これは北トランスバールでこれまで發見されたもののうちでは一番大きいものの一ツです、約五百圓の値があるさうです

☆アルゼンチン……鐵道の讓渡　アルゼンチンは政府は鐵道經營のために途中の邪魔になるものを取除いてもいゝといふ條件を鐵道會社に與へました、政府はまた中央チユバツト鐵道を買收しました

☆アメリカ……蚊が多い　ミシシツピイ河の東の諸州に蚊が餘り多いので原因を調べたら、水の表面が蚊の發生するところになつてゐました

後藤又兵衛 (74)

大島伯鶴演　中江正美畫

手捕り小虎

竹案園の竹山は、加藤、黒田の同勢で、搖らぎ出すばかりの騒ぎになつた。

何しろ、一千餘名の強者揃ひで狩り立るから虎公も、ジツとしては穴の中に落着いてゐることが出來ない。死物狂ひで逃げ出す。

スルト黒田勢の中にゐた後藤又兵衛は、一匹の小虎を見出すと、大手を擴げて眞先に躍り出し、

『ヤア、／＼猛獸の虎は、日本の猫同様である、黒田家の後藤又兵衛が手捕りに致して呉れん……』

と叫びながら、組附くより早くたちまち大地に投げ附けて、早縄を以つて縛り上げてしまひ、是を後藤又兵衛手捕りの虎でござると

言つて、日本内地へ送つた。

スルと、この虎が肥前名護屋の本陣に着いた時に、太閤秀吉が、

『猛獸から虎のハシリが來たか?』

と言つて、喜んださうであるが、秋刀魚ではないから其處ことは言はなかつたらう。

とにかく、秀吉の喜びは一通りでなかつた、この虎を寵愛して暫く飼つて置いたが、虎といふ獸は生餌でないと食さぬ。鶏、猫、犬のやうな物を食べる。スルと、この虎の餌について面白い話がある。

丹波の元國と言ふ所に、代官の八右衞門と云ふ者がゐて、此奴が甚だよろしくない人物。己れの支配下に平助と言ふ獵うどがゐた。

平素八右衞門は、この平助を恨むところから、大切に飼つてゐた獵犬を名護屋で秀吉が寵愛してゐた虎の餌に要用だとあつて、手際づくで八右衞門がこの犬を引上げた。

平助は、涙を流して、

『これ赤や!畜生は虎の餌となつて死なねばならぬ?俺も今度は獵夫を止めて回向して後世菩提を弔ふから、今度の世にはかならず人間に生れかはつてこいよ』

と人に物言ふ如く、言ひきかせて、一生の別れと、結構な馳走を犬に喰はせて、代官八右衞門に渡した。

八右衞門は、是で、日頃の恐々が返せたと喜んで、これから役人の手を經て、犬係の手に渡り、いよ／＼虎の餌食となつて檻の中へ入れられることになつた。

所が大抵の犬や猫は、檻の中へ入れると、虎に睨まれて屈んでしまふに平助の犬は、檻の中へ抛り込まれても怯かなかつた。

檻の口から中へ抛り込まれると尻尾を振立つて前脚を縮め、虎をハタと睨んでウ　ンと唸り出した。虎の方でも、少し恐いたらしく、

『天晴な猛い犬が入つて來た生意氣な畜生だ……』

と、思つたか如何かこれを恐ろしい唸り聲を立て睨みつけてゐる。暫時、双方で睨み合つてゐたが、一際、物凄しく虎が唸つたかと思ふと平助の犬に躍りかゝり、一裂きにせんとした。

怒るに犬の方でも虎に飛びかゝつて、咽喉笛にかみ附いた。虎が犬を引裂いた時は、咽喉笛を喰下つて相討ちになつてゐた。

係の役人も、吃驚りしたが、直ちに此の事を秀吉の前に言上すると、流石は秀吉、怒るかと思ひの外、

『ほう猛獸の虎は、日本の犬より弱いか、それは小氣味のよいことぢや』

と、喜んだが、餘りに不思議な犬と段々調べて見ると代官八右衞門の良くないことが判つた。不埒な奴は八右衞門であると云つてツイに切腹させられた上、家は斷絶、詰まらない目に逢つたは八右衞門である。これ以來生きた虎を日本へ送ることは禁じられた。

スポーツ

諦めた獨逸選手

"水上は日本のものだ"

百米背泳が唯一の米國優勝

在ベルリン……名取特派員

千五百米自由形

日本御自慢の長距離で鵜藤、石原田、牧野、寺田、田中、永見が練習してゐるが、まだそれ程の頑張りを見せてはゐないやうである、ぢりぢり練習していゝタイムにもつて行かうとする傾向が見える、長距離は早く調子を出しすぎることなく慎重に、餘力を殘してゐることが大切であるといつてゐる、以上の六人は鵜藤の出した一九分三〇秒二を先頭に現在何れも四〇秒台の泳ぎ手であるが今度の大會では一九分三〇秒は絶對條件になつてゐる

米國選手中の元氣ものフラナガンは一九分三八秒八を出してゐるが、實力は矢張り三〇秒であるから、この前の大會程容易には行かない恐れがある、日本選手が三人とも二〇秒以内、二人は一〇秒以内に入らないかぎり三着の中一つはフラナガン君に喰ひ込まれる恐れがあるのである、メディカは四百に專心するから、これはそれ程マークの必要がなく、クリスチーとなると一九分台が問題だから全く問題でない

日本の強い種目であるが油斷の出來ないところがある、ドイツにはてんで一九分台なんてのがゐないのだから傍觀的にやつて來てゐる水泳選手達はこの種目は全くあきらめて日本選手を指してよく泳ぐとたゞ〳〵感心してゐる有様だ

1鵜藤（日）2寺田（日）3石原田（日）4フラナガン（米）5メディカ（米）5クリスチー（米）

二百米平泳

前回は鶴田、小池でもつて來た種目であるが、今度は葉室、小池でもつて來る順になつた、今のところ葉室の方が強い泳ぎ方をしてゐる、小池はとゝのつたフォームの上にもとゝのつたフォームと根本的にやつてゐる、米國軍のバターフライ泳ぎに對しては釣り込まれさへしなければ大丈夫だといつてゐる

百米だとかき亂される心配があるが二百となると餘裕をもつて實力を發揮するやうにすればいいといふ考である、平泳にはドイツにシータスとバルケの二人デンマークにもヤンセン等がゐて、小池、葉室につぐ實力を見せてゐる、現在のところ葉室が二分四二秒、小池が二分四四秒四、伊藤が二分四五秒二といふところであるが、ヒギンスは二分四一秒一を出したといふ報道、驚かしてゐる

日本軍も今度のレースが四〇秒を標準としてきまることは大體推想してゐたところへ、ヒギンスの躍進はこの試合を悲痛たるものにした觀があるが、自分の見たところでは日本軍にはまだ勝算が殘されてゐる興味がある

1葉室（日）2小池（日）3ヒギンス（米）4ケーズレー（米）5伊藤（日）6ジータス（獨）

百米背泳

この種目がこのところ唯一の米國優勝のものであらう、キーファーの新記録一分七秒五はさして恐ろしくはないが、彼の若さと飛躍せぬ好調ぶりが最も恐ろしい、清川の健鬪がこの若武者を陷れることを期待するのであるが、清川を先頭にして戰はねばならぬところに實はこの種目の興味があるわけである、これはどうしても清川、兒島で離戰しなければならないところであるが、この三人の實力は現在の清川一分八秒四に到達する頃に大會を迎へるやうなことにならう、日本の四人の中一人が恐れを知らぬキーファーに喰ひついて飛び、彼の心臓を驚からしめれば精神的なものをもつて十分に戰へるところである

1キーファー（米）2清川（日）3ヴァンデウェー（米）4吉田（日）5ドライスデール（米）6兒島（日）

寫眞　庭園のやうにきれいなオリンピック村　―名取記者撮影―

昇段大手合戦譜（12）　日本棋院

二段　黒田幸雄　先相先　先番
初段　日下包夫

制限時間各八時間

●△一　へ五一　○△二　へ六
●△三　い十四　○△四　い十三
●△五　い十三　○△六　に八
●△七　ほ十　○△八　た七
●△九　れ七　○△十　つ五
●△十一　つ七　○△十二　に五
●△十三　は六　○△十四　ほ五
●△十五　は八　○△十六　ろ七
●△十七　か十三　○△十八　か十四
●△十九　か十一　○△二十　そ十三
●△二十一　り十　○△二十二　つ十三
●△二十三　つ十一　○△二十四　か十
●△二十五　つ十三　○△二十六　よ十九
●△二十七　た十九　○△二十八　た十七
●△二十九　ツグ（二二三の處）　○△三十　へ十三
●△三十一　と十一　○△三十二　わ十九
●△三十三　ツグ（二二六の處）

白勢ツグ（一分以内は切捨）

二百二十五手完　白八目勝

所要時間　白四・五四　黒七・二五

戰跡を顧みて

五段　長谷川章

○白六黒七の交換は現實に白の不利、趣向としての試みには相違ないが、こゝを打つならば△二八に入る方が普通であり、或は單に八とシマつて、黒に左上隅のシマリを許すのも一策であらう

●黒九で十にカカリ、白八七の時ロ六五にヒラくのは、この場合有力な作戰として首肯される

譜の如く白十の外ツケ定石に出られ、白十八に次いで左上隅二八の緩側シマリに對し適切なシチヤウ當りがないものとすると、白の術中に陷つた嫌ひがないでもない

●黒二一は次ぎの五七のカヽを含んだ厳しい決戰ではあるが、四間に高くハサむ意味もある

○白二二では「わ十六」の肩を衝き黒五一白「わ十五」と運ぶべきである

次ぎに黒「わ十七」ならば、白二六黒二七に次いで白四三とハサむ手順になるし、黒若し四九ならば白二九黒二八「わ十七」黒三二白二三の好調を得るのである

譜の白四十までの選びは、無策の甚だしきもの、黒四一の抱へまでとなつて黒に與へた小さから實利を狙つて欲しい

●黒三三は四五の曲りが正しい、次ぎに白四九ならば、黒六一とトブし、白又五十ならば黒は四三のツケコシの利く關係上、六二に出足を早むべきである

●黒四三の切り違へに對し、白四四以下五二の抱へまでの應接は、正調を得たるものといへる

●黒五三は一見不合理の感はあるが、一路左の六七に迫る方が、白六一の遮斷に對しては五六とツケて働き易いのである

●黒五七のノゾキは保留すべきでこゝはロ七十とコスむ筋で打ちたい

●黒六五はロ八一にツケるのが手筋、譜は續いて白六六のノゾキを好便ならしめるのみならず、六八の斷りを喫してゐる點に滿足出來ない

●黒七五のノビ出しの狙ひは、ロ六五の邊に一著後へがあつてこそ厳しい意味が生じるので、單なる逸出には大きな期待は持てない

先づロ六五の星を占め、白八十と備へた時、上邊八九の大塀を打ち越す方が望みを繋ぐに足りるのである

●黒八七で△十五にツメ白「は十八」に隅を取切つた時、八九の大塀先白も一策として考へられよう

●黒九一の突當りが當を得ない、ロ八三にコスミツケて眼形を擁保するか、逸然ロ九六に進出して激戰を決意すべき時機である

●黒九五のハネが重大失著、これがために隙さず白九二乃至ロの切斷を蒙つては、黒の敗勢は遥かに濃厚を加へたものと見られる

矢張りロ八三にコスミツケる位の相場であらう

○白ロ二は甚だしき謬擧、ロ二にロ八に押へて活を保障したならば二目打拔き、黒ロ二の時あつさり黒は頑勞挽回に悩んだに相違ない

此のロ二の貪婪が、延いて白ロ十四までの大振替りを決行させる事になつては、黒に再び利勢が訪れたのである

●黒ロ十七は單にロ十八の押へが正著、譜の如く出たゝめに白ロ十八の備ひを誘つた結果、ロ二五が省けず、白ロ二六と打込まれる事になつては、黒は又しても危機に直面したのである

○白ロ三四の二段バネは手筋として味はふに足りる

○白ロ五十が慾るに戒むべき打過ぎ、ロ五二にケイマし黒ロ五十の時ロ五三にソヒツケてゐて、餘裕はたしかである

●黒ロ五一の押へは、生氣を缺く消極的態度として非難したい

此の時分敗勢にある黒としては斷乎外側ロ五二から押へ、こゝに勝機を見出すべきである

○白ロ六八となつては、もはや爭ふべき餘地なく、こゝに全く勝敗の分岐を見たのである

次回對局者

互先　三段　増淵たつ子氏
先番　二段　小泉重郎氏

映畫　演藝　音樂

◇―米映畫製作界の雄セルズニック・インターナショナル社長デヴイッド・O・セルズニックは「小公子」の製作によりゼネヴアの國際映畫委員會から一九三六年度の賞牌を授與された、因みに同社はセルズニック・プロの下でジョン・クロムウエル監督がフレデイ・バーソロミユウ主演でF・H・バーネット女史の原作を映畫化したものでユナイト社の提供により本邦にも近日入荷し初秋の銀幕を飾る筈

◇―故ジーグフエルドの記念映畫としてメトロの「巨星ジーグフエルド」は全米各地で四月以來ロードショウを續け本邦にも初秋のミッド・シーズンに大々的公開の豫定であるが之は二映時間三時間に亘る文字通りの大作だけに製作に際し材料蒐集に八ケ月を費し二百五十名の女性が六ケ月がかりで衣裳を製作、諸材料としては五十萬ヤードの織物、十階建ビルに匹敵する建築材料を費しセット總數九十で劇中には「ジーグフエルド・フアッション・パレード」以下八大レヴューが挿入された絢爛豪華版である

サイレン

◇あんた、ネオ・スーパートーキーつての見た？

◇見たわ、松竹の「下田夜曲」のあれでせう、ヤニむつかしい名前をつけたものネ

◇ほんと、辯士吹込トーキーとでもいへば、はつきりわかるのにねエ、フアンを甘く見るにも程があるわ、あんた あれどう思ふ？

◇まづい俳優の台詞を聞かされるよりいゝぢやないの、無聲映畫華やかなる頃も思ひ出されて…靜田錦波のあの甘い聲、なんともいへないぢやないの

◇わたしは反對、それア靜田錦波のあの解説は魅力があるか知れないけど、もうトーキーでないとなんだか畫面が薄ツぺらで見られないワ、たとひ台詞がどんなにまづくても……それにネオなんとかいふむつかしい名前はあれはトーキーより費用のかゝらない映畫を作つて、それをごまかすための名ぢやないかと思ふわ

◇だけど、わたしは「下田夜曲」ではネオ何とかはなか〳〵氣分を出してゐたと思ふワ

◇助からない、やめたッ

映畫檢閲日報（廿二日）

松竹街の暴風▲同躍進東京港まつり▲新興或る村の出來事▲同俠傑黒頭巾後篇▲獨逸物ヴエロニカの花束▲佛國物裝へる夜（以下廿二日）▲新興仔かれ蝶▲同あゝ學園の勇士▲コロムビア銃火の暗闇▲ニザアサル人形の母▲マキノ江戸の花和尚

朝夕刊共十四頁
朝刊

内鮮満貨物輸送連絡 近く圓満に協定成立

論議の中心は直通輸送ルート如何

實施は明年一月か四月

【東京電話】滿洲國の移民激増に伴ひ滿洲國内における内地雑貨商品の消費は近年著しく増加し國有鐵道、朝鮮鐵道、滿鐵及び滿洲國鐵路總局の

これら 貨物の小口扱ひは一ヶ年六千噸乃至七千噸の多きに達してゐるが、右小口扱については從來直通輸送の便なく各鐵道區間毎に夫々の規定と運賃に縛られて滿洲國へ移送する貨物は高額の運賃を負擔するのみならず手續きの煩瑣など不便が少からず之が改正は數年來の懸案となつてゐたが鐵道省では日滿鮮滿共存共榮の實を擧げるためこれが解決を圖るべく [illegible]

内鮮満 [illegible]

到達したので實施は所期の效果を收めるものと期待され、今後は大體次の如き方針において結論を得るものと見られてゐる

一、内地、朝鮮、滿洲國の主要驛相互間に小口扱輸送運賃を設定すること

一、右通し運賃による貨物輸送に當つて最短距離最低運賃に從て左記ルートの發着驛に應じて決定する

(イ)省線―關釜連絡船―朝鮮鐵道(安東經由)―滿鐵鐵路總局

(ロ)省線―關釜連絡船―朝鮮鐵道(清津經由)―滿鐵鐵路總局

(ハ)省線―日滿連絡船(同大連經由)―滿鐵鐵路總局

(ニ)省線―北鮮航路(敦賀清津經由)―朝鮮鐵道―滿鐵鐵路總局

(ホ)省線―北鮮航路(新潟清津經由)朝鮮鐵道―滿鐵鐵路總局

而して右直通輸送實施の曉、之が取扱ひを見る貨物は纖維物、纖維[illegible]、足袋、玩具、陶磁器、アルミニューム製品、生果その他四十八種位に限定される筈で實施期は昭和十二年一月一日又は四月一日の豫定である

つぎは空軍省設置 陸軍更に邁進

立おくれの克服へ

[illegible] に任命され同時に航空 [illegible] 要地數ヶ所に支所を [illegible] 設置更に瀬松に航空技術學校、熊谷に飛行學校を新設、所澤飛行學校は主として飛行將校を養成し熊谷飛行學校は下士官、少年航空兵の養成を眼目とされてゐるがかくて航空本部の内部機構に改革が加へられ専ら組織の強化を見たが更に本年八月一日實施される陸軍官制の大改正により從來陸軍省が管掌してゐた一般航空行政即ち機材研究、民間航空に關する事項が航空本部の所管に移された結果航空行政の一切は航空本部の管掌する所となつた

航空本部の内部機構改革

統合 / 充實 / 民間

[illegible]

大藏省に庶民金融課新設

【東京電話】大藏省では豫てより銀行局に庶民金融課を新設すべく計畫中であつたが愈近くこれが新設を見ることとなり無盡、質屋などを初め所謂庶民金融の指導統制を圖ることになつた、なほ大藏當局では右庶民金融課の新設に當つては豫算を要せずして新設を圖る方針である

蘇聯新憲法制定記念祭

蘇聯邦新憲法制定を記念する赤色スポーツ祭は去る六月六日當地「赤の廣場」において男女各スポーツ團體員七萬五千餘人が參加、政府からもスターリン、議會議長モロトフ氏等出席盛大を極めた(寫眞は體育研究所員(二名)による體操)

王ブロック退却

湯氏も拒否

【北平廿四日同盟】王克敏氏の推戴で冀察政務委員に任命されんとしてゐた湯爾和氏は本日開催の冀察政務委員會重要會議に出席し就任の豫定であつたところ曹汝霖氏の後を追ひ辭意を表明した、右は所謂王克敏氏ブロックの冀察政權參加に對し冀察側の猛烈なる反對があり二十九軍系の要人中に多分に排日空氣が濃厚化さんとしてゐるので王克敏氏の北上すら危ぶまされるに至つたが王氏の北上か否かによつて兩氏は去就を決定するものと見られるが、王克敏ブロックの冀察政權參加は早くも一頓挫を來した譯である

【天津廿四日同盟】冀察政務委員に任命された曹汝霖氏は就任を拒否二十四日北戴河に避暑した、右につき某要人は語る

曹汝霖氏は王克敏氏が本格的に乘出すと相提携して責任ある地位に立つ肚がある、さもなければ空位に近い委員會の末席に參加する人ではない

スペインの内亂で 果然獨佛對立

ドイツも軍艦派遣

【パリ二十五日同盟】スペイン政府は武器彈藥の供給につき英佛兩國政府の援助を要請した結果内亂は一轉して歐洲政局に重大波瀾を投ずるに至つた、イギリス政府はロンドン駐劄大使を通して要請を拒否、嚴正中立を維持する方針を堅持してゐるが、フランス政府はファッショ政權の成立することを極度に憂慮、スペイン政府援助の底意を抱いてゐると見られる、右翼各紙の報道によればブルーム首相の指令に基きフランス政府は軍用機廿五臺、機關銃七十五挺彈藥二萬發をスペイン政府に交付したと傳へられるが、フランス政府當局は右報道を真向から否定せず内亂發生に先立ち正常の道筋を通つた軍需品引渡を止めさせることは出來ないとの意向を洩したが外務省當局は二十四日外國への武器賣渡しについては豫め外務省に通告すべき旨全國に布告した、内亂重大化と共にスペイン居住の外國人の生命財產は殆ど危險に瀕し [illegible] 軍艦當局の情勢を憂慮してゐる、各國政府は相次いで自國軍艦を現地に急派し各國とも居留民の保護に相協力してゐる、就中フランス政府はスペイン近海の自國軍艦に商船を遠慮なく使用するやうアメリカ政府に申出でまた國境で遭遇のアメリカ人に對しては旅券有無の如何に拘らず直ちに自國領内に收容するやうに決定したといはれる、またドイツ政府が軸珍戰艦二隻を派遣しイタリー政府が有力なる海軍を出動させたとに對しフランス政府は相當神經をいらだたせ獨、伊兩國はスペイン國内の現政府支持派から今回の騷擾の元兇視されてゐるから獨伊兩國海軍の出動は國際的に重大な紛爭を惹起するのではないかと見てゐる、しかるにドイツ政府は軍艦派遣につき二十四日左の如き見解を洩した

軍艦の派遣は在留民保護のための當然の處置である、同時にドイツ政府が大國との間に伍して官派に國際的行動に參與することになる

と、かくして早くも獨佛兩國の對立を暴露してゐる

叛亂鎭壓狀況

政府ラヂオで發表

【マドリッド廿五日同盟】スペイン政府は廿四日深更ラヂオを以て政府側の戰況につき次の如く發表

一、マドリッド市、カタロニヤ州ジプスコア州などは異狀なし

一、政府軍はマドリッド北方グワダラマ峠の戰鬪において勝利を收め更に東南部においてもナニチリア要塞を奪還した

一、デブラルタル要塞のヂブラルタル空軍部隊はマヨルカ市に爆擊を加へ反軍に大打擊を與へたセヴイリヤその他各地の叛軍はもはや收拾すべからざる狀態に陷つた

革命部隊全滅

セバスチアンで

【サンセバスチャン廿四日同盟】革命北軍の殘留部隊は退路を斷たれてサンセバスチアンの旅館に立籠り政府軍に對して頑強な抵抗を續けてゐたが政府軍は同ホテルに砲擊を加へ步兵部隊をして逆巻きに攻め包ませ射擊を加へた結果、革命軍は遂に降服するに至つた、革命軍の生存者二十七名は捕虜の辱を受くるを潔とせず何れもホテル内において自殺を遂げたが當地附近の革命軍はサンセバスチアンの奪回を企圖して目下猛烈な反擊に出てゐる、バラマンカー、ビルイア兩市は政府軍の手によつて完全に秩序が維持されてゐる由である

西班牙大統領 全國民に訴ふ

【マドリッド廿四日同盟】スペイン大統領アザニア氏は内亂の成行を憂慮し二十三日深更マドリッド放送局から全國民に對して次の如く訴へた

反亂は殆んど鎭定し共和制は勝利を確保した、但し國民諸君は共和制擁護のため血の最後の一滴まで奮鬪されるやう希望する

虚僞の報道嚴罰

【マドリッド二十四日同盟】ボッアス内相は二十四日外國新聞記者團に對し左の如く警告した

内亂に關してはなるべく正確な報道を傳へられるやう注意されたい、若し虚僞の報道を流布した場合は嚴罰に處する外はない

須磨總領事 懸案解決を督促

張外交部長を訪問

【南京廿五日同盟】須磨南京總領事は廿五日午前十一時外交部に張群部長を訪問、日支經濟提携に對する支那側の態度を聽取した後北支問題、中山、萱生兩事件及び懸案の諸問題につき支那が口頭禪のみを以て表面を糊塗し實際問題として何等具體的解決を圖らざるは遺憾に堪へず、速かに誠意を以てこれら諸問題の具體的解決を圖られたしと督促したるに對し張部長は日支問題については二中全會において發表せる如く全幅の誠意を以て臨まば打開されざることなしと信ずると誠意を披瀝し午後零時半會見を終つた

米國商船に爆彈を投下

【タンヂール二十四日同盟】アメリカ商船エクスター號がマラガ港からヂブラルタルへ赴く途中革命軍の飛行機三臺は同船附近に爆彈一個を投下したといはれる、タンヂール駐劄アメリカ總領事ブレーグ氏は二十四日テツアン駐劄イギリス領事を通じて革命軍總司令フランコ將軍に對し嚴重抗議を提出した

勸銀農工合併

十月一日より

【東京電話】東京府農工銀行では勸業銀行に左の條件により合併することに決定、二十五日正式に發表された、合併條件左の如し

勸業銀行は以下甲と稱し東京府農工銀行は以下乙と稱す

一、甲及び乙は昭和十一年十月一日を以て合併す

但し甲は合併後存續して資本金三百五十萬圓増加す、乙は合併に依り解散す

二、甲は乙の株式一株額面金額二十圓全額拂込濟三十五萬株に對し甲の株式一株五十圓拂込濟七萬株と現金六百三萬七千五百圓也を合併により支出し現在乙の株主に交付す、但し各株主に交付する株式數及び現金の額はその所有する乙の株式拂込金額の割合による前項の株主交付金は乙の甲に引繼く財產中から之を支出す(以下略)

躍進朝鮮に驚く

山田遞信局長着任

仙台遞信局長から本府遞信局長に榮轉した山田忍三氏(五〇)はあきの夫人(四〇)と令息、令孃同伴廿五日午後三時廿分「のぞみ」で着任し朝鮮神宮參拜後宇垣總督、今井田政務總監を訪問大和町官舍に入つた、朝鮮十三年ぶりに見る躍進朝鮮の溌剌たる姿に驚きの眼を見はりながら

昔の姿はまるきりなくなつたといつてもよいほどの發展ぶりで全く驚いてしまひました、仙台では半年獨身生活をやりましたが今度は何かと不便なので長男だけ東京の學校に殘して家内と次男と長女の全家族づれで赴任して來ました、趣味は謠曲と俳句ですがまだ〳〵幼稚園ですよ

と如才なく語つた

同氏は山形縣米澤出身、大正六年東大法科卒、遞信省に入り東京遞信局に勤務、秋田、福島郵便局長を經て九年十月本府遞信事務官となり海事審判所理事官郵便貯金管理所長など在鮮二年五ヶ月、十二年三月京都郵便局長、廣島、大阪兩遞信局規劃課長を經て昭和二年十二月電信電話事務研究のためドイツに留學、同五年歸朝、大阪遞信局を經て本省に入り大臣官房保險課長、經理課長を經て十一年一月仙台遞信局長となつた(寫眞は山田局長(右)と出迎への井上前局長)

財界神經過敏症の「根本原因」

【東京電話】二十一日の全國株式取引所立會停止問題の原因は、取引所改革案の内容なりとして一私案が新聞紙上に掲載されたことに端を發したもので、その間の事情については目下司直の手で嚴重取調べ中であるから近く判明するものと見られるが、財界一般が斯くの如く神經過敏になつてゐる根本原因は廣田内閣は庶政一新を標榜してゐながら、その實質がこれに伴はないために何をなすか根本方針が定まつてゐない結果によるもので、この點につき相當疑惑を抱いてゐるためである、しかも閣議は形式は擧國一致内閣であるが内閣全體として一致しないものがあるために各省勝手に革新政策なるものを放送し、甚だしきに至つては未決定の政策につき個人の私案を宣傳する向きさへあるから、これがため政界財界を攪亂せしめ延いて人心を不安ならしめてゐるので、政友會はこの點に關し廣田首相に嚴重警告し屡々懇談したが、取引所立會中止問題が二十三日の [illegible] 閣議本會議においても屡々閣僚間から異見が出、官紀振肅を要望する所あつたので、これに對し潮内相から徹底的取締を行ひ、苟くも官吏として本問題に關係を有してゐるものある場合は斷乎たる處置をとる旨を言明し、閣僚間の諒解を求めたとのことである

廣義國防の充實

生産力の飛躍的發展へ！

軍部の革新策への觀測

[illegible]

[illegible] 題として政治、經濟 [illegible] を描くものと見ら [illegible] かして、革新政策の [illegible] 生産力の飛躍的發展 [illegible] は未だ何ともわから [illegible] うな觀測も行はれて

◇地域 [illegible] 時經濟封鎖の場合を [illegible] 滿經濟ブロックの上 [illegible] 經濟基調を置く

◇生産部門 昭和十一年度豫算についてみると生産力の發展が未だ十分ならざる爲めか豫算に多額の繰越を生ずる現狀にある、從つて三十數億圓の十二年計畫を昭和十二年度より實施するとしても生産力がこれに隨伴し得ぬことが考へられる、そこで生産力を如何に發展せしむるためには農業、移民、重工業の三方面からこれを統制する

(A) 農業問題 國軍の基礎は農民にある、然るに壯丁の體格が頓に惡化しつゝある現狀から見ても農村を初め都市の生活が如何に惡化しつゝあるかがはつきり裏書きせられる、從つて國民生活の安定を期するため先づ農民の負擔輕減その他の方法に依つて農民の生活改善を圖る一方滿洲國に於ては大規模農業經營を決定し、トラクター等に依る大農法に依つて開發する

(B) 移民問題 内地の人口問題を解決し併せて滿洲國の開拓の農業の發展を爲さしむるために滿洲國に百萬農業家族の移民を行はしむる

(C) 重工業 軍需工業として重工業の生産力を發展せしむるため先づ兵力の國營を實行すると共に鐵、アルミニューム、石炭アルコール、機械工業、自動車工業、トラクター製作等の統制を行ふ

(D) その他國民生活上必需品たる羊毛、棉花、鹽、小麥等の生産についても特に考慮して指導、獎勵を圖る一方何等かの形で統制を行ふ

◇勞働部門 上記生産力の飛躍的發展を圖る爲めには勞働力の統制が必要である、ドイツに於ては大戰の末期に強制勞働法を施行して軍需工業能力を維持しようとしたが時既に遲く、結果に於てはドイツ帝制崩壞の一動因になつたと云はれて居るが何れにしても生産力の飛躍的發展を遂げるには勞働の統制が必要である、その意味に於て且つ非常事態惹起の場合には直ちにこれを轉換し得るやう勞働者を訓練、統制する方向に指導する一方勞働者の生活安定を圖る趣旨から勞働法を制定し、最長勞働時間の決定、最低賃銀を決定する

◇財政問題 以上の如き革新政策遂行に要する經費は巨額に上るべく例へば百萬家族の滿洲國移民は一ヶ年十萬家族宛を移民するとして一家族には消費其他千圓を要するから十萬家族については年一億圓の巨費を要す、從つて上記の如き革新政策遂行に伴ふ膨大なる經費を捻出するためにはどうしても增稅と公債とによらざるを得ない、增稅の大衆課稅と租稅の轉嫁から見て、增稅によらず公債によるべしとの意見もあるが公債の增發は結局に於て惡性インフレを來す憂ひがあるから、公債增發に比例してどうしても增稅に依らざるを得ない、從つて將來は公債の大增發と大增稅はこれまたやむを得ないであらう

◇金融部門 公債增發に關聯し、更らに生産力の飛躍的發展を期するには現在の如き金融機構ではいけない、これに對し公債消化が巧や行くやう、更に生産金融圓滑に進むやう、金融機構の改善を圖り、統制を強化する

◇貿易部門 貿易についてもブロック經濟に對應し、且つ國際貸借の改善と經濟進出の建前から輸入全部門に亙り統制を強化する

◇產業部門 上記の如き諸政策遂行に關聯して必要と認むる點の統制を強化する

◇分配問題 資稅の公平と富の分配の公平を圖る建前から利潤制限其他の方法に依つて分配の公平を期すべき方策を構する

若しかくの如き政策が軍部に依つて要求せられることゝなれば生產、流通、分配の全部門に亙り、革新せられるわけであつてこれが成行きは甚だ注目に値するものがある

東西南北

さすがは弗の國アメリカである、黃金の神樣に見離されてから數年になるが黃金はウナつてゐると見えて▲世界最大の文字通りの「金庫」をケンタッキー州フォート・ノックスに新設する▲世界の金偏在の責任者たるフランスが世界に誇る「金庫」より何層倍か大きくて、世界一のアメリカ式金塊貯藏器には▲驚くなかれ、アメリカにダブツク金塊百廿億の半分六十億弗がイザ鎭守の準備金として藏置ましますといふ▲輸送には武裝列車が四五十回も往復するが、若しギャングが一回だけ奪取に成功しても二千八百萬弗はせしめられるといふから嚴重なものだ▲建設工事は既に大半を完成したが、主體は地下構築で工事施工者の間にもその全貌を知るものはなく▲僅かに聯邦首腦部のみだ▲設備に凡ゆる科學的防犯裝置が試みられてあるは勿論▲完成後にはこの世界最大の貯金要塞警備のために▲機關銃に身を固めた騎兵隊のほかに砲兵隊も出動するといふ大仕掛である

漫畫のページ

人のふり見て　花房伊織之助

娘『みんな笑つてゐて、あたし羞しいわ。お母さんの恰好がヘンだからよ』

今昔の感　東三策

『おや〳〵、このつぎ切れは、お前から貰つた、求愛のハンカチぢやないか——』

顔まけ問答　清水崑

怪談の夕　村山しげる

遠い氷屋　曾田正二

『うあツ、暑い、暑い、暑い——、お母ちやん、氷のんでくるんだから、五錢頂戴——』
『まア、いま氷をのんできたんぢやないの?』
『歸つてくるまでに　暑くなつたんだよ』

一大事件　矢崎茂四

『うはツ大變だ　鑵詰を落しちやつたツ』

ものまね　小山内龍

和尚『うるさいよ、靜にしなさい』
子坊『引導を渡す稽古をしてるんですよ』

隨筆　楝の花　賴慶龜

楝の花は『せんだん』とも呼んでゐるが香木の栴檀とは違ふのである

恰度、蠟のやうな葉の形、植物學の方ではやかましく羽状複葉といふ。花は、その葉の間から七八寸の長い房のやうになつて垂れる恰度、蠟のやうであり、花の色もやゝ似てゐる

その形から、昔の歌人は、雲見草と呼んでゐた、萬葉集では樗の花とも書いてゐる

妹が見しあふちの花は散ぬべし
わが泣く涙いまだひなくに

と多感多藝な山上憶良はいひ

雨はれて端居すゞしき袖の上に
ちりくる花は樗なりけり

と、千種有功は、いかにもありのまゝにこの花を眺めてゐる、また中島廣足は

賤の男が麥かりほせる山畑の
たち木の樗花咲きにけり

と、歌つてゐる、時と氣分をよく捉へてゐる

虹の根をかくす野中の樗かな　鈍可

村雨や見かけて遠き花あふち　白雄

花あふち雨にもわたる匂かな　樗良

この花には、床しい句があるのである。それが感傷的な歌人にから詠まれた、大和繪の味と楝の花の風趣は、蕪村の句の

樗咲く星にかくるゝ公家は誰

の一句につきよう。雲見草といふ文字を使つたのでは

雲見草鎌倉ばかり日は照るか

といふ其角の句がある、これもやゝと人の感じを歴史に結びつけた形である

楝は、もと支那から渡つた喬木である、時々樗とまちがへられる樗もあふちと讀んではゐるが、これは物が違ふ、楝は單に喬木に過ぎず、よく中庸を得て、材木も美しく、梭や机などに作られその他種々の家具を作る、殊に苦味をふくむところから虫に傷はれることがないといふ

ところが樗の方は、惡木で役に立たない、割れ易い木である、だから材木にもならない、役に立たぬ形容詞となつて『樗櫟の材』などゝいはれる

惡木といへば樗の木は、罪人の首を梟するといふ妙な惡因緣がある、何といふ不幸であらう、平家物語にも

二十四日、大臣殿父子の首都に入る、檢非違使ども三條河原に出で迎へて見て受けとり、三條を西へ東の洞院を北へ渡して獄門の左の樗の木にぞかけられける、昔より三位以上の人の首大路を渡さるゝこと異國にはその例あらず、我が朝には未だ先蹤を見ず

とある、こゝに大臣父子とは平家一門滅後に殘つた宗盛と清宗であるが、樗といふ文字が使つてあるが楝のことであるらしい

こんなことは外にもある、伴信友全集には土佐日記を引いて

樗因見仕、重任、經濟等首各掛鉾隨之至西國、惡樹梟之

本草綱目には、三國大夫樗梟の故事の際を樗にもしてある、これは何かの間違ひであらう

豆圖書館

私の半生　野間清治著

大日本雄辯會講談社々長であり報知新聞社長である野間清治氏の自叙傳である。臆面もなくさらりと自己の半生を、全く赤裸々な自己をうちあけてゐる。普通の人であればかくし立てして、取り除けておくべきことをも、特にこれだけは取り除けてはならぬといふ風な形であからさまに述べてゐる。洗ひざらひといふことがあるが、本書を通讀すると痛切にその感がする

しかし六百頁に餘るこの一卷は始めから終りまで極めて用意周到にまとめられてゐる。少しの間隙もなければ少しの無駄もない。用語の一々まで氣が配られてゐる。推敲また推敲の跡が歴然たるものがある。ずば〳〵さつぱりと自己を語つてゐるが、そこには何等の衒氣もなければ誇張もなく、光風霽月の心持ちが漂ふてゐる。そして全卷に充ち切つてゐる周密校し難い用意は、著者の人格そのものゝ反映であらう

閲歴書的に著者の半生を辿つて見ると、現代日本の第一の成功者と云はるゝ著者としては、存外その經路が坦々としてゐて波瀾萬丈であるとはいへぬ、しかし波瀾萬丈といふことは決してその人の偉大や價値を增すものではない、人の偉大さはやはりその人の人格德望及び事業そのものゝ偉大さでなければならぬ

著者野間氏の本領及び眞骨頭はその經歴の上における形式的なことに存するのではなくて、その内面生活の收穫と勝利にあることを知らねばならぬ、著者はその事業經營に對して並々ならぬ苦心努力をなしたことは云ふまでもない、しかもそれにも增して苦心努力したことは、その心の修養であり人格の錬成であつた

著者は元來非常に强いそして烈しい氣性の持主であつた、そこから大きな事業慾も湧いたことであらうが、その强い烈しい氣性を圓滿完璧の人格にまで築き上げた自己鍛錬、攝生、艱難の努力は、恐らく今日の講談社を築き上げる苦心努力より大きなものであつたらう。事業上の成功の形は宏壯なる講談社の社屋その他の上に眼に見えて顯然として現はれてゐる。しかし本書を精讀するものは、著者が築き上げた著者の内的努力の結晶である人間野間の心の殿堂のより以上に宏壯雄偉なものであることを認識することであらうと信ずる(定價一圓二十錢東京、京橋第一相互館千倉書房發行)

流血の丘　櫻井忠溫著

古戰場にも早や三十年といふ日が流れた、石も古び、草も老いたであらう、しかし忘れられぬものは血を流した跡である——これは著者が三十年前日露の役に自ら奮戰屍の山から漸く拔け出した滿洲の古戰場を訪れての感慨である、陰慘、殺伐の一面に溢きる戰爭の中にも日本人らしい情緒と憧憬と雅趣がある、そしてそれ等の感情が人間の終局的な命懸けの熱情である以上、この描寫は實戰經驗者に依つてのみ表現される、著者は陸軍少將の肩書きを待ち戰爭文學界の第一人者で本篇には『流血の丘』の他、二三の短篇と隨筆が收錄されてゐる、何れも切實肝を刺す名文である(定價一圓五十錢、東京牛込矢來町新潮社)

妖棋傳　角田喜久雄著

妖怨の籠つた一枚の駒、『銀將』をめぐり、細術使ひの怪人『縄いたち』が江戸の中に戰慄を振りまく奇々怪々の大江戸風情、捕物と探偵の總の技巧が著者獨特の妙筆で巧みに描き出され大衆小說の妙諦に一種の新味が感じられる、筋と言ひ、人物表現と言ひ確かに異色の傑作である(定價一圓六十錢東京、牛込、矢來、新潮社)

日本經濟年報

(第二十四輯)二月事件の背景と岡田内閣の動向、國民生活安定と農家負債問題、工場統計より見たる我國工業の基礎構成、各經濟部面の分析と見透しなど(一圓、東京日本橋本石町、東洋經濟新報社)

セルパン

(八月)明年度新豫算の批判、平生文相の學制改革、太平洋における列國海軍、人民戰線と國民戰線、新友二葉亭を語る、小說一家言、ソヴエート聯邦新憲法など(三十錢、東京、麹町、三番町、第一書房)

短歌研究

(八月)言語以前、新古今への歌壇的潮流とその批判、日本文藝精神の源流、古典としての蕪村俳句、北原白秋論、萬葉集の綜合研究、作品、歌書批評など(五十錢、東京、芝、新橋改造社)

改造

(八月)青年論の性格(森戶辰男)知識階級と文化運動(戶坂潤)ひとりの青年にあてた手紙(大森義太郎)平生文相に與ふ(和田英作)皆既日食觀測記(武器取引亞華鏡)のほか、別冊附錄二、二六事件、二、二六事件後の日本(座談會)など(一圓、東京芝、新橋、改造社)

キング

(臨時號)「姉妹」菊池寬「船頭双六」野村胡堂「明治墨らず」加藤武雄「大村益二郎」邦枝完二「猫と鰻人形」横溝正史「やくざ三昧」村上浪六「綱曜の源内」白井喬二「勝利に咲く花」竹田敏彥「キャンプの一夜」中野實「曉の月夜鴉」三上於菟吉「長州帥夜話」山本周五郎「ペテ徐引掲げ」長谷川伸など▲其他のものでは佐々木邦の「兄貴の帝根」新感覺派で淺原六朗の「火の海」など傑出してゐる▲讀者慰安の懸賞が四種「遊覽旅行地圖」の別冊附錄など

けだもの

(エフィム・ゾズーリヤ短篇集)久保武夫譯 本譯書は大戰動亂前後におけるロシアの小市民生活の種々相を洒落な輕妙な筆觸でコミックに描き出した極めて短い短篇五十一篇からなつてゐる(一圓東京神田神保町栗田書店)

北鮮東滿版

旱害二十萬圓
被害面積八千町歩
咸南平地帶の調べ

【咸興】近年未曾有の大旱魃によつて調査がこの程集計された、それによると植付未濟畓は三千百十四町步用が全く涸渇し水稻枯死に瀕した咸南道内平地帶各郡の被害状況について去る十三日現在の第一回

てゐるのが五千三百四十七町七反となり、この被害面積は八千四百二十一町四反を下るまいとみられる、一方代用作は大豆二百四十九町步、稗四町步、蕎麥二町步、合計二百五十七町步、代作未濟のもの五百三十…

麥圃に千金の慈雨
數千萬圓も浮ぶ
開城の雨量二四・五ミリ
農家も地主も狂喜

【開城】開城地方には二十二日早朝から待ちに待つた降雨あり同日正午までに雨量二四、五ミリに達し、絶望視されてゐた蔘圃は忽ち數千萬圓も浮びより、その他一切の農作物は一時に息を吹き返して農家も地主も狂喜してゐる

死に瀕してゐた水稻や田作には文字通り一滴千金の雨であつた、然し植付不能の一萬六千餘町步の水田は既に時期遲れで代作播種のほかはないがいづれにしてもこの雨で大助かりである

坡州地方も忽ち蘇生

【汶山】旱魃地獄の坡州地方に待ち焦がれた雨は二十四日午前四時頃から降り初め、午後三時頃までに約四十ミリの降雨量を算し、枯死に瀕してゐた農作物は一齊に蘇り農民は蘇生してゐる

安邊も潤ふ

【安邊】安邊地方には二十二日夜半から慈雨があり二十四日朝まで降り續いて正に枯死せんとしてゐた農作物は一齊に蘇り農民は蘇生してゐる

咸南の慈雨
平地帶各郡を潤し
農民は愁眉を開く

【咸興】燒きつくやうな旱天續きで道内平地帶各郡の水稻は枯死に瀕してゐたところ俄然二十二日夕刻から二十三日朝にかけて各地に左の如き慈雨あり農民は愁眉を開いた

安邊郡は二十二日夜から二十三日朝まで邑内附近二十二ミリ六の降雨あり翹望されてゐた貯水池も滿水した、二十三日朝までの雨量は耀上寺附近十五ミリ、新高山附近七ミリ二、元山附近四ミリ八、また洪原郡は井戸水まで涸渇してゐたが九ミリ四の降雨に惠まれた

清津の港祭
準備着々進む

【清津】近づく八月一日の港祭は關係團體では着々と準備を進めてゐるが府の築港完成祝賀會、觀艦式と花火大會各招待府その他關係方面に對し招待狀を發送した、當日は鐵七會、漁業組合では豪華な花車を押して町を練る筈でこのほか生花同好者も大々的に…

爆發原因は燐寸？
咸北阿吾地灰岩炭坑の慘事
新たに殉職者判明

【羅南】既報―咸北阿吾地の灰岩炭坑の爆發はメタン瓦斯の發生によるものらしく、坑場附近は當時瓦斯發生のため特に換氣作業に留意してゐた箇所であつたが、事件後死體發掘作業中はからずも死體の傍らにマッチを發見したので爆發は自然發火ではなく…火を引いたのではないか…想つてゐる、なほ殉職者の殉死者は十三名とみられ…二十二日炭坑側で計算に入れてゐ…判らない、殉職者十六名の氏名は…側では廿二日午後四時から重役會…

きびはたけ―鏡前洞スケッチ

夥しい反則數に驚き
『印紙の使用に』注意を促す
通帳や貼り方に氣を配れ
平壤の印紙税集合特別檢査反則統計

【平壤】平壤稅務署の印紙稅集合檢査と特別檢査は六月二十七日から七月十日まで十四日間に實施されたがその受檢者人員四百七十二人、檢査物件數六萬八千五百八十五件、內反則件數八百二十五件で前年に比すれば檢査物件、反則物件とも五割方の增加である、反則の最も多いのは通帳で檢査物件三千百十二冊のうち反則四百二十三件、次は消費貸借證書で二千八百七十三件のうち反則百四十一件、受取書の四萬一千五百八十三件中反則九十一件、手形類の一萬八千三百六十三件のうち犯則七十三件、判取帳の四百九十件中反則九件その他二千百十九件中反則二十七件の順である、反則事實の主なるものは次の通りで當局から一般の注意を喚んでゐる

一、通帳、判取帳は滿一ケ年の期限であるゆゑ形は一冊でも繼續する場合は二冊、三冊分の印紙を貼付せねばならぬ

二、消費貸借證書は記載高により十圓未滿非課稅、五十圓まで二錢、百圓まで二錢、五百圓まで十錢、千圓まで二十錢と階級があるのを判然と周知せねばならぬ、この反則が多かつた

三、受取書の犯則では消印洩れ、印紙のみの消印、印紙の彩紋と紙面とに掛けぬものがあつた又印、消、削、月付等のものがあつたがこれは署名か捺印で印紙の彩紋と紙面に掛けてはならぬ郵便切手の誤貼もあつた、これは無効なるのみならず反則であるから注意せねばならぬ、通帳、判取帳は非營業者でも法令を適用する故これらを作製する場合は印紙を貼用することを留意し反則による處罰を受けぬようせねばならぬ

わが羊毛業界が
天津產に着眼
技術を研究すると加工も可能
時節柄成果を注目

【奉天】羊毛業者商工業界では入超羊毛或は稍花の混紡を研究し、代用品を以て羊毛の不足を緩和せんとしつゝあるが、これが現れとして最近天津產羊毛に對し重大關心を拂はれるに至り、目下羊毛業者は競つてこれが調査研究に當つてゐる、右天津產羊毛は主としてカーペット製造原料として使用されてゐるもので品質が粗惡で日本羊毛工業界の現狀ではこれを技術的に加工するのは困難と見られてゐるが米國では既に同品質のものでカーペット製造用としてゐるのみならず毛絲製造の混紡用としても十分應用してゐるのに鑑み日本でもこれを研究すれば天津羊毛の混紡も可能なものとその成果は各方面から注目されてゐる

高原の水防團
雨中聯合演習

【高原】高原郡を貫流する德池江の水難に備へてこの程聯合演習を擧行した、郡守外府内各官公署首腦、道府會議員、在鄕軍人會、在滿北鮮局職員、愛國婦人會員、青年團員等三百餘名參列し…この雨時雨にサッと浄められた神域は一入森嚴味深く府民は協力一致奉公の誠を更に固くし心から國運の彌みなき隆昌を祈つた（寫眞）

國運隆昌 祈願祭
各地の盛儀

清津　府の國運隆昌祈願祭は二十三日午前九時から清津神社神前で執行

【新義州】二十三日早朝、…平北では珍しい本鰤の漁獲を見て同島の漁民を大喜びに喜ばした、しかもとつた網は雜網で鰤に適してゐないに拘らず漁獲したことは多數の本鰤が回游してゐると見られ高級魚の少い平北漁場に大きな期待をもたしてゐる

羅南　二十三日午前九時から羅南神社で行はれた、軍部官民多數參列、先づ山田邑長の挨拶についで小澤神官祝詞をあげ參列者の玉串奉獻あつて午前九時半祭式を終了し市内各學校生徒も職員に引率されて參拜、全市をあげて熱誠なる祈願をした

平北漁場の瑞兆
大和島で壹網に本鰤が獲れ
高級魚周游に喜ぶ

府民の熱望に對へ
三萬圓投げ出す。
六大懸案先づ一つ片附く
大出來の開城電氣

【開城】既報府民大會で選ばれた十二名の六大懸案實行委員は開城電氣會社の西鮮電氣合併解散に伴ふ最終の株主總會が二十五日開催と決定してゐるので同社に對し府民の要望實現を期するため大會翌日の二十日同社に社長を訪問、大會決議文を提出し解散に際して創立後二十年間の府民の愛顧に酬ゆるため社會施設に相當の寄附を懇請したところ同社長も贊意を表し、重役會に諮つて決定の上廿三日回答を約したので委員は引續き各重役を戶別訪問して運動し、一方會社側では廿三日午後四時から重役會を開催、三時間に亘り愼重審議の結果かねて豫定してゐた一萬圓の寄附を府民の熱望に副ふべく一躍三萬圓と決定し、數名の重役が代表してその旨を實行委員會に報告したが會社側の態度は好感をもつて迎へられてゐる

開城局の配達回數減る

【開城】局では從來一日三回の郵便配達を事中集配人獻身のため去る二十一日から八月末まで二回とし第二號便（午後七時出發）は翌日の第一號便と一緒に配達してゐる

電力料値下で
妥協が成立
城津の木材業者に
朝電側讓歩を約す

【城津】既報、當地木材業者間で問題となつてゐた、電動力料金につき朝電山名支店長は二十二日須川洋行で業者と懇談するところがあつたが結局今秋から建設される長津江水電の受電を機會に從來の最低料を増大して需用側の大巾引下げを考慮するといふ朝電側の提言に對し業者側もこの際ボイラーに轉向することについては更に考慮することゝなり電力不買を豫想されてゐた問題もこゝに漸く安協が成つた

江陵の第三種所得稅

【江陵】稅務署の十一年度第三種所得稅額は去る十三日決定、納入通知書を發した、內譯は左の通り　內地人（二七九人）一九、二八八圓、朝鮮人（七八〇人）二一、九五四圓、外國人（七人）六三五圓、計一、〇六六人四一、三〇五圓

都市簡易學校
咸南の計畫

【咸興】目下道當局で計畫中の都市簡易學校設置案は既に學務課の草案成り豫算に關し地方課で數議を重ねつゝあるが、第一次計畫として咸興、元山、興南、北靑、惠山鎭の五府邑に設置しその効果を見た上豫算の許す範圍で漸次擴大する意向である

少年團訓練
實習場所決定

…次の通りである
▲經死者―和歌山縣高尾町小田原吉雄、江原道江陵郡崔道順、同襄陽郡權先琪、慶北道慶州郡金甲成、同黃宗源、黃海道遂安郡韓光璞、咸北道鏡城郡朴允業、同城津郡許自天、同會寧郡吳國煥、咸南道安邊郡金生承、京畿道振威郡李昌熙、江原道春川郡李奎煥、咸北道富寧郡張斗潤
▲負傷者―朴東奎、林今石、玄吉龍

羅津滿鐵の水道移管

【羅津】滿鐵羅津事務所工務課業務は七月一日から北鮮鐵道管理局の鑛務課に引繼ぐことになり、この程引繼工務係の事務所…

…數日來の豪雨により德池江の水量は著しく增水し、高原郡下鉢面湖坪里興坪里附近に於て今朝來既に浸水家屋數十戶に達し、なほ降雨益々豪勢を極め上流水源地方の情報によれば水量益々增加の虞にて本日正午頃には德池橋附近の堤防も水位五米六〇以上に達し、德池橋上流約二十米の附近は浸水しなほ所々に漏水しつゝありて危險は刻々と接迫し人心も亦極度に動搖の徵候あり

との想定の下に消水防禦演習を行ひ、終つて土木課長、濱口署長の講評があつて午後五時終了したが折しも郡民待望の黃金の雨は篠突く如く降りしきる中に演習は非常な好成績をあげた、なほ當日は全鮮唯一の婦人消防隊の中食炊出しの實演もあつた

咸師の寄附金
府民だけで醵出に決定

【咸興】師範學校寄附金募集方法に關し廿三日午後八時から府會議室で實行委員會を開き、井上期成會長から同校の敷地決定、買收經過を報告、二、三質疑の後買收費、埋立費、作物補償費その他を含む六萬五千圓は府外住民に頼らず府民だけで醵出することに意見一致し、府稅六十五錢以上七百三十八人から戶別割に準じて募集することに決定、一兩日中に趣意書と依頼狀を發し各町内總代を中心とする實行委員に於て近く寄附金募集に着手することになつた

少年自轉車泥
改心を誓ふ

【咸興】學生の身分でありながら寫眞道樂を覺えたばかりに自轉車泥棒を働き一生を誤つた少年咸州郡連浦面中坪里府内某中等學校二年生朱明均(一七)は昨年十一月下旬から府内各所で自轉車十八臺を窃取しこれを入質或は古物店に賣飛ばしては寫眞道具や附屬品の購入代金に費消してゐたことが發覺しこの程咸興署で嚴重取調べ中であるが朱は前非を悔ひ、また父親は被害額の辨償方を申出たので寺田司法主任は將來を嚴重に戒めて二十四日父親に引渡した

漁網を破る
鱶群を驅逐
白洋丸が出動して
鰮漁の邪魔者退治

【清津】鰮漁もやつと鰮漁入期に入らうとしてゐる矢先、清津から漁大津の沖合にかけて鱶群が襲來、度々漁網を破つて出漁船に恐慌を與へてゐる、このため道水產試驗場では試驗船白洋丸を八月一日から出動させて海の暴君を徹底的に驅逐することゝなつた

安木海水浴場賑ふ

【江陵】昨今の暑さで安木海水浴場は大繁昌してゐるが江陵自動車會社では午前十時と午後一時の二回バスの臨時運轉をすることになつた、往復賃金は四十錢

日本大相撲
清津の興行

【清津】滿鮮巡業中の男女ノ川、綾昇一行の日本大相撲は八月六、七の兩夫二日間興行と決定した

咸興の不良少年狩り

【咸興】うだる暑さに喘ぐ府民が涼を趁つて夜散步に出た留守を狙ふ空巢狙ひが府内を横行するので咸興署では府民が安心して散步出來るやう連日不良少年狩りを實施してゐるが廿四日の夜も府内各劇場に集ぐふチンピラや色街方面をうろつく不良少年十七名を檢擧した

水魔の呪ひ
大同江の變死人
一ケ月半に五十人

【平壤】本年一月以降今日まで平壤署で取扱つた溺死、縊死、轢死、服毒、入水自殺等の變死事件は約百件に達してゐるが、このうち最も多いのは大同江への投身自殺と水泳中の溺死である、僅か一ケ月半の間に約五十名に達してゐる、自殺の原因は生活難、病苦、家庭不和等が多い

慶源郡の林野開拓
松岡氏乘込む

【慶源】既報、秋田縣選出代議士…

兄貴の金を失敬

【咸興】府内錦町尹忠福氏の實弟尹道根(二〇)は二十二日午前十時實兄から朝鮮運送店宛九百圓の送金方を依頼されたのを奇貨とし現金を拐帶して姿を晦ましたので尹忠福氏から咸興署に搜査願

金津江整理
期成會組織

【咸興】定平郡高山面劍山里に於て同郡内の長興、春柳、宣川、歸林四ケ面を貫流する金津江の河川整理は同沿岸の産業開發上最も緊急事とされ郡選出道會議員付道節期間の都長、建議案を提出して來たがまだ當局の認むるところとならないのを遺憾としこの程若柳面…

故金通譯の遺族に賜金

【羅南】ハルピン派遣兵團分隊附通譯として北滿に活躍中名譽の戰傷をうけ遂に死亡した羅南本町一四金永勳氏の遺族は去る六月二十七日附で特別賜金九百圓を下賜されることになり十九日附々哈爾濱憲兵隊から羅南憲兵隊に移牒されたので、同隊では二十日、羅南中學四年に在學中の金館鳴君に對し此旨を傳達した、遺族は在天の無邊の皇恩に感泣してゐる

嬰兒殺し公判

【咸興】永興郡洪仁面南山里金瑞根(三)は彼女が二十二歲の時本夫に死別して以來空閨を守つてゐたが昨年九月ふとしたことから同里金鎭鎬と自宅裏庭で密通の實を食つたばかりに因果の胤を宿し、煩悶の末今年六月二十五日實妹の德源郡府内面岩里金永月方に赴き事情を打明け妹の家で産んだ女兒を扼殺の上死體を古いハトロン紙に包み附近の海中に遺棄した殺人死體遺棄罪の公判は近く咸興法院で開廷

延吉の講演

【延吉】滿洲國協和會延吉第三分會では去る十八日午後七時から延吉舞臺できとして在住朝鮮人を招き左の講演と映畫の夕を開催、盛會であつた市民の實生活に就いて、省民政廳長金兼榮氏▲農村振興策に就いて、省實業科長劉禮洞氏▲協和會と吾人の將來、協和會三浦東輝氏▲治法撤廢と吾人の進路朝鮮人民會李醫求氏

怪しからぬ男女

【咸興】二十二日午前三時盤龍台町で府内盤龍町一丁目崔淳盤(二〇)翌日町朴錫範(二〇)の兩君が翌日町飲食店李有哲方雇女金明月(二〇)同町金兆燦方雇女李福順(一七)同町朴聚俊方雇女孫順伊(二〇)の三名を伴ひ桃色遊戯に耽るため盤龍山公園に赴く途中を咸興署稲刑事が發見…

弓道土用稽古

【羅南】武德會咸北支部の弓道土用稽古は二十二日から二週間の豫定で毎日午後三時から五時まで武德殿弓場で開始、稽古中は村上德治氏が政正型により指導を行ふ

人の動き

▲張憲根咸北道參與官　二十三日城津方面へ
▲鮎川羅南署長　二十九日歸國の豫定
▲都補帶同營內城町地方初度巡視　廿三日歸任

腸機能衰弱（特に常習便秘）の賦活に

胃腸榮養 錠劑 わかもと

血液に及ぼす便秘の害悪

人間の腸の内部には健康時といへども無數の細菌が棲んで居り、食物の殘渣を分解し、或は腐敗させて、いろ〳〵の毒素を發生します。便秘の害のもつとも大きな根源はこの毒素にあります。

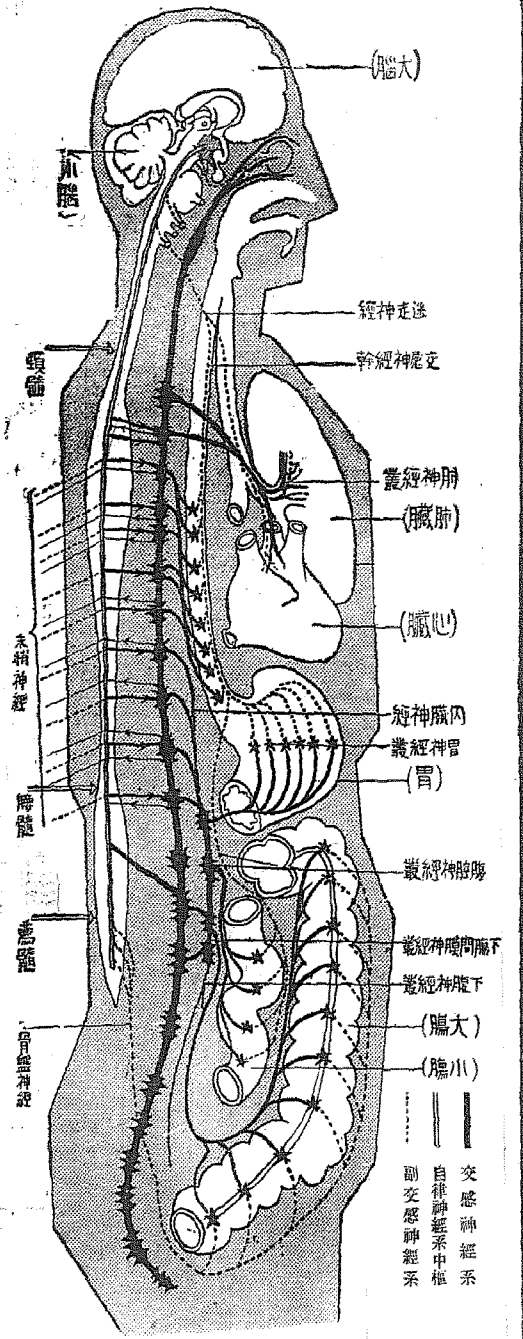
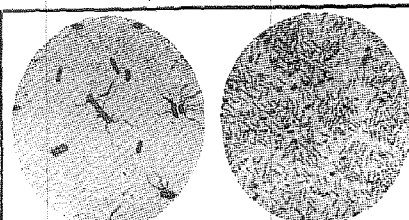
健康時にも腸内に黴菌

獨逸ボン大學の教授で、有名な糞便學の大家シュミット博士の研究によりますと、腸内に棲息する細菌の數は實に想像以上に大きいものであつて、健康者にあつても糞便量の約三分の一を占めることがあり、消化不良や、腸カタルを起した場合は更にそれ以上になります。箇數にしますと、學者によつて多少の相違はありますが、先づ三〇兆以上に及ぶと推定せられて居ります。

糞便研究の醫學者アドルフ・シュミット
獨逸ボン大學教授兼内科部長、アドルフ・シュミット博士は消化器病學の大家として幾多の輝かしい業績を殘したが、特に糞便、腸機能の研究において知られてゐる。

これらの多數の細菌は平生においては、コレラ、赤痢、チフス等の特殊な病原菌でないとは云へ、腸内容を腐敗させる菌、化膿の原因となる菌、カタルを起させる菌、食物を分解して有害物質を生じさせる菌等を含んで居り、それから直接間接に生ずる毒素や有害物質は直ちに腸から吸收されて血行に入り、全身を循環します。それらの菌は腸の下部に行くほど多く、大腸においては最も多數でありますから、便通の停滯によつて、その毒素の産生が一層多量になることは想像し易いところであります。

老衰を招き容色を害ふ

露西亞が生んだ偉大な生理學者メチニコフ博士は、老衰の最大原因をこの腸内毒素が吸收されて血液に入り、血管を硬化させ、諸種の器官や組織を老化させるにありとしました。さうして老衰豫防のためにある種の細菌を飲用し、その繁殖を利用して腸内の有害細菌を殺すといふ一見巧妙な方法を案出しましたが、其後の學者の研究によりますと、生きた細菌をのんで、任意にそれを腸内で繁殖させるといふことは、實際において行はれ難いとのことであります。しかし腸内細菌による毒素が血管硬化を促し、老衰を早めるといふことは疑ひありません。

更にこの血液に吸收された腸内毒素の侵害は皮膚に對して顯著に現れます。蕁麻疹や、ある種の濕疹を始め、婦人が美容上多くの關心をもつシミ、ソバカス、吹出物の如きも、腸内毒素によつて誘發されることが多く、殊に皮膚の艶、血色等の惡いのは、腸内毒素の害を蒙る人に屢々見らるゝところであります。

神經に及ぼす便秘の害惡

腸内毒素はまた神經系統にも種々の障碍を及ぼします。便通が數日間停滯すると、頭痛、頭重、倦怠等を感ずることは屢々經驗するところで、殊に神經衰弱、ヒステリー等の症状が平生から有るものは、その症状がひどくなり、不眠、耳鳴等も誘發します。

またリユウマチス、神經痛等の病氣も、腸内毒素と密接の關係があつて、それらの病氣にかゝつてゐる人は多くは便秘勝ちであり、便通を順調にすることによつて、その症状の輕快することも常に觀るところであります。

腸内細菌二種

成人の肉食便中の細菌・大腸菌の鞭毛・各一〇〇〇倍

乳兒が便秘によつて突然發熱することは珍しくありませんが、これも夜泣、引付などと共に腸内毒素から誘發される一種の神經症状と見るべきであります。

更に結核患者においては便秘が喀血を誘發する危險があり、姙婦においては胎兒の發育に惡影響を及ぼし、高血壓の老人にあつては腦溢血、卒中等の動機を作る場合があります。

以上述べた如く、腸内細菌の産生する毒素の害はわれ〳〵の想像以上に各方面に及んでゐますが、この害を免れるには、便通の停滯即ち便秘を防ぐことが第一であります。便通が毎日あるなれば、腸内の細菌は絶えず誘出せられるので、腸内においてそれが增殖し、有毒物質を生ずる暇がない譯であります。

それでは如何にして便通の順調をはかるかと云ひますと、常習便秘者の常に用ひる緩下劑なるものがあります。これは多くは植物性の藥劑であつて、その刺戟作用によつて腸の蠕動を昂め、便の排泄を促進しようといふのでありますが、慢性の便秘に對してはあまり効果を奏しない場合が多々あります。殊に暫く服用することが續くと、所謂習慣性となつて効果が衰へます。

腸自然の機能を活潑にす

これに對して近頃推奬されるのは、特殊の藥用微生物ヘーフェ菌を藥劑化した『錠劑わかもと』であります。本劑はヘーフェ菌中に自然に含まれてゐる活性成分の作用によつて、衰弱せる組織細胞に活力を與へて、本來の正しき機能を旺盛ならしめますから、胃酸過多症、胃アトニー、胃弱、胃潰瘍、胃擴張、慢性胃腸カタル等の胃腸機能の衰弱による慢性病に對して、在來の對症藥に見ることの出來ない獨特の効果を發揮するのであります が、同樣の理由により常習便秘に對しては、在來の緩下劑の缺點を脱して、腸本來の機能の賦活による自然の便通を得せしめる効果を奏するのであります。

たゞに便通が順調になるのみならず、消化作用をさかんにして食慾を增進し、新陳代謝を活潑に、血液を增生する等の効果も兼ねて居りますから、中老者、婦人、事務家等、便秘によつて害を受けることの多い人々の、無害なる常用の便通劑として、最も理想に近い藥劑であります。

血液循環と胃腸の關係

毛細血管　右肺　左肺　心臓　腸

神經と胃腸の關係

大腦　迷走神經　交感神經幹　肺神經叢　(肺臓)　(心臓)　内臓神經　胃神經叢　(胃)　腸神經叢　下腸間膜神經叢　下腹神經叢　(大腸)　(小腸)
交感神經　自律神經系中樞　副交感神經系

本紙一萬號記念懸賞小説二等當選　禁無斷上演映畫

春を待つもの (79)

山下ハル子
寺本忠雄畫

香餌（四）

珍しく徒歩で、爪先登りの長い砂利道を上りきつた日輪子は、門を入ると一寸立停つて不安氣に四邊りを見廻した。
昨夜のあの綺麗の女が未だ自分の跡を付け廻してゐるやうな氣がしたからだつた。
バサリと云ふ音にギヨツとして振向くと、ポーチの前の植込みの陰から馬穴を提げた女中がぬつと出て來た。
日輪子の姿を見ると、女中は驚いたやうな顏をしながら馬穴を提げた儘、
『お歸りなさいまし――』
翹つぱらから飛んでもないものに驚かされて――と、何か云つて女中をきめつけてやらうかと思つたが、適當な言葉が浮ばないまゝその手許をじろりと睨めて一足一足行過ぎた。その儘玄關へ入つて行くものと、ぼんやり後姿を見送つてゐた女中は、一週間の內決つて一度や二度は朝歸りをする奧樣のために、旦那樣も早く手頃な家を持てばいゝものをなどと余計な詮索をしてゐた。
と、何思つたか日輪子は急に後退りして來て女中の耳許で、
『愛子さんは？』
『は、未だよくお寢つてゐらつしやいます』
心中日輪子はしめたと思つた。
その儘、愛子の室へ真直ぐに行つて、四邊を憚る輕いノックを續けてみた。
『だあれ』中から未だ眠さうな愛子の聲がした。
『あたし、あたしよ。開けて頂戴――』
『鍵かつてないの、押せば開いてよ』
ドアの陰から覗け込むやうに入つて來た日輪子を見て、上半身を持ち上げた愛子は、
『どうしたの？』
『うゝん。何んでもない！』と、云ひ乍ら愛子の側に寄つて行つて『昨夜どうだつた？』愛子の顏を覗き込むやうにして口許に狡い笑ひを浮べてゐた。
『昨夜つて、待つてもお姐さま入來つしやらないんすもの、仕方がないから先に歸つちまつたわ』
『そんなことじやないわよ。中村さんの事聞いてるのよ。どう、あの方深切でしよ――』
『さあ……』
『さあつて、昨夜……何でもなかつたの？』
ベッドの上に起きてパジヤマのボタンを弄つてゐた愛子は、パッと顏を赧くした。
『ね、何かあつたでしよ？』日輪子は盤みかけるやうにいつた。
『只、家迄送つて頂いた丈よ――』
『たつたそれつきり？ホヽ愛子さん矢張り隱してるのね――』
『隱してなんか居なくつてよ、私――』
平常だつたら、もつと何か積極的にうまくいひ逃れ得る愛子も、中村の事になると、しどろもどろになつて嫂の目に追はれるやうだつた。又日輪子の機嫌を損じては、中村に自分のことを中傷されはしまいかといふ打算的な策謀も働いてゐた。同じやうな打算は日輪子の方にもあつた。その周邊は、愛子に於ては嫂、日輪子の目的は金と、二個に染め分けられてはゐるが、此の二人の女は、狡猾な商人のやうに、一つの利益の爲に互に何時の間にか接近してゐた。尤も肚の中では充分敵意を持ち合つてはゐるけれど――。
『さう、そんならそれでいゝんだけど。――只ね、中村さんが貴女を……まあ早くいへばとてもお好きだといふ譯なの。お金はあるし男つ振りだつて申分のないあんな方に想はれた愛子さんは幸だわ。それ全く果報者といふものだわ。それにあの方は近い裡に貴女と結婚したいといつてらしたわ。それに較べて私なんか……』日輪子は立ち上つて室の中をぐる〳〵廻り始めてゐた。豫期しなかつた歡情に行當つた彼女は、嚴しい顏をして何か考へてゐたが、愛子の肩に手を掛けて、
『あゝ、それから昨夜の音樂會の事はお父さまには內證よ。ね、解つてるでしよ――』

廿六日番組（日曜日）

第一放送

午前六時（東）ラヂオ體操
同六時三〇分　農村講座　稻の虫と防ぎ方　總督府農事試驗場技師　中山昌之介
同七時　今日の天氣見込
同七時二〇分（東）ラヂオ體操
同九時一五分　氣象通報
同九時三〇分（東）うたのおけいこ　子供のテキスト七月號特選童謠　テキスト六四、七二ページ　一、向ふのお家　二、朝で す　ダン　道子
同一〇時　日曜勤行――京城西四軒町高野山別院より中繼――法話　同體大悲（龜山弘應）　導師　龜山弘應・外一山大衆
同一〇時四〇分　趣味講演　詩の國印度を語る　江原亮夫
同一一時一〇分（東）講演　日常生活と通信の利用に就て　岩男省三
同一一時四〇分（大）海外市況
正午（東）時報
午後零時三〇分　ニユース
同零時五〇分（爾）蒙古風景（新京より）
同一時二〇分　青年講談の午後
（大）一、黒牛の指物　旭堂南鶴
（東）二、鳥居彦右衞門　寶井馬琴
（東）三、次郎長外傳森の石松　神田愛山
（東）四、前原伊助　一龍齋貞鏡
同一時　野球豫備日（野球なき場合は二・時四〇分迄講談放送）
同二時四〇分　琵琶　景清　中村旭觀
同三時四〇分（東）氣象通報
同四時ニユキス（氣象通報・釜山）
同六時　管絃樂と器樂獨奏　一、管絃樂（ヴオレロ）二、トランペット獨奏（マリアマリー）三、クラリネット獨奏（ボニドウーンの岸よ）四、ヴアイオリン獨奏（カヴオチナ）五、トロンボン獨奏（伊太利ロマンス）六、管絃樂（行進曲）　DKオーケストラ
同六時　お伽物語（釜山）開くお地藏さまと開かぬお地藏さま　清田白羊
同六時二五分　蔬菜ニユース
同七時　ニユース、天氣見込
同七時三〇分（大）日曜特輯ニユース演藝　拓相さん有難う、外　早苗會兒童
同八時（爾）俚謠　博多節　唄　秀子　三味線　繼
同八時一〇分（大）室內樂　奏曲　イ短調　作品二九番　シユーベルト作曲
第一ヴアイオリン　コンテラート
第二ヴアイオリン　リンプレヒト
ヴイオラ　島田　猛
チエロ　西田秀雄
第一樂章アレグロ・マノン・トロツポ▲第二樂章アンダンテ▲第三樂章メヌエツト（アレグレツト）▲第四樂章アレグロ・モデラート
同八時三五分（東）浮世節　一、吹寄せ　二、トツチリトン　吾妻家駒之助
同八時五五分（東）落語　百人坊主　柳家小さん
同九時三〇分（東）時報　ニユース・氣象通報・翌日の番組（地方へのニユース・京城）
同九時五〇分　ニユース（朝鮮語）（釜山）
同一〇時　鮮滿交換放送（釜山より）南道歌謠　東萊券番藝妓連中

第二放送

午後零時五分　ラヂオドラマ　青路會
同一時二五分　レコード音樂
同六時三〇分　兒童劇　百合子供會
同六時五五分　心田開發講演　金包光
同八時流行歌（レコード獨奏）
午後八時一〇分（大）室內樂
同八時三五分　古談　秋岡
同九時五分　雜歌外

廿七日き、物

同一〇時　鮮滿交換放送（釜山より）南道歌謠　東萊券番藝妓連中
午前七時一〇分（東）朝の修養　婦人の時間
同一〇時三〇分　夏の科學知識　理學博士　西村眞琴
同一一時三〇分（大）國民歌謠　水泳講座（三）
午後零時　日本放送交響樂團
同二時　社會事業座談會
同六時　（東）お話　東北地方の海に珍らしい動物　野田一雄
同六時三〇分　（仙）くひなの宿を訪ねて――仙台市郊外國見崎より中繼
同七時　社會施設を中心に
同七時三〇分　社會主事二曲
同八時　新派劇　浪花節　宮谷仙鶴外
同八時五〇分（東）　木村重友

日曜勤行　午前十時

【法話】同體大悲　朝鮮別院　高野山　龜山弘應

◇――我が國の高僧傳中の異彩として一般民衆に敬慕されてゐる一休和尚が『酒のまず、魚も食はぬ羅漢阿彌陀、何の所詮に人を救ふぞ』と發一流の警句を以て佛の心境を歌つてゐるがこの生活を佛菩薩の同體大悲行と申すのである。
◇――人間は社會に依存する限り斷じて孤立たり得ないのであるから已れを益せんと欲すれば當然他をも益することを忘れては眞にその目的を遂し得ないことを自覺せねばならぬ。この自覺が人類全體を支配する時にはじめて眞の平和が世界に齎され眞の幸福が人事界に實現せられる時なのである。
◇――然しながらこの事たるや理論としては承認されても實行としては實現せられ難いのであらうと察せられる。けれども我が國家の主義方針は常に之を中心として內外に呼びかけ所謂世界の正義と人道を保證してゐる處に日本の偉大さと尊い生命があるのだと信ぜられる。
◇――少くとも我が日本國民は此の大乘的見地、即ち共存共榮の精神を忘れないで國運の隆昌を計り人事界へ貢獻をなさねばならぬ。畏れ多きことながら明治大帝がつみあらばわれをとがめよあまつかみ
民は我が身の生みし子なれば
と仰せ給へる有難き御言葉はそのまゝ、神明、佛陀が永遠に堅持し給ふ所の御精神であり、天地の大道であつて此の精神に生きることを同體大悲と申すのであります。

趣味講演　前十時四十分
詩の國――印度を語る
江原亮夫

●□□私は最近にかけて數年間西南アジアの地をくまなく巡り、わけてセイロン、印度、ネパール、アフガニスタン等に於ては心からその豊かな詩趣に泣かされて來た。
●□□野生の象を數十頭から集めて猛然古代のセイロンを語るやうな香の祭、或は遠く西北國境における沙漠人即ちパンチヤツプ人、シーク人の祈りの慈驗獸入道の夜と畫の生活、或は印度に於ける唯一白人たる北方カシユミル人の殿醴とその水上生活振り、シムラにおける冬と夏の士人生活、そしてベンゴール青年の詩の朗讀、これ等は到底文明に惱しめられる國の人々にとつては想像だに許されぬものである、これを思ふに人間の生活には確に一個の調ひを持つことは極めて必要である、その對象を自然にとり、文藝に探り、もつと可實にいふなら自己自らの中に求める
●□□詩の國としての印度、そして日本、そして吾等から豊かな國の事どもについて常に心を向けねばならぬ、共の亞細亞はまた吾々の亞細亞で與らねばならぬ
こんな偉大な思田の國が全部東洋にあることを知ると東洋全體が何となく頼母しく思はれてならぬ、先づセイロンに足を入れては古びた多くの佛教遺跡に興味を惹かれ滿月の夜の如き彼等の厳粛な宗教儀式の劑に吾知らず驚ましやかな信念に甦る

當代一流　爭霸血戰譜（3）

――（市川氏一回戰二人目）
香落番　先四段　六段　▼塚田正夫
▽市川一郎

二局

▽六二玉（14分）
▼五六歩（1分）
▽五四歩
▼六八玉
▽七二玉（4分）
▼七八玉（5分）
▽九四歩
▼九六歩
▽八二玉
▼五八金右（3分）
▽七二銀
▼七七角（17分）

觀戰記（二）
双龍子

序を味て行かうと云ふ待望の好取組

早い仕掛けは無理でと四五歩といつでも決戰を策したのに對しとおとなしく四八銀と……

……これには拍子ぬけの感、墨て六二玉までもなくここは敵の布石を狙つて四五歩と利かしてみたいところだ……當の塚田六段に訊いてみた……五六歩も過更ではないでせう……六歩と受けられ四六歩、……金では居玉だけに指して……

敵の獨自の作戰に對し市川四段は五六歩と突き中央防備に乘り出した
記者の觀戰豫想たる四五歩の作戰に對して機先を制する含みだらう
實際飛角に躍動される位氣持ちの惡い事はない、この意味から見てこれは當然の處置であらう
次いでの九六歩の受けは絶對的の受け手であらう、端の位置は、例へ手勝となつても後に殘る味は厭なものなのでこれを未然に防いだ手――

講評
八段　金易二郎

市川君の五六歩は持久戰模樣となつて來た對陣上中央を固めたのは自衞上必然必至の手である
塚田君が八二玉と寄つて、七二銀と防衞作戰を構へたのはいゝ、こゝで七二玉のまゝで趣向するとすれば、一時的現象は良い味を得られさうに觀取されるが、郎局一四歩と受け手運の氣味となつてゐる情勢なれば、早く攻めるよりじつくり落ち着いて錬つた方が良いのである
市川君の七七角立ちは、六八に引いて二四歩と飛先きを代へる含みであらう、この陣形で角を持つか、又歩を得れば非常に指し易い將棋となる、だが心すべきはから、して味はよくなるが一手遲れば甕響せにやなるまい

青年講談の午後
壹一時廿分より
（但し野譯な適合）

鳥居彦右衛門
寶井馬琴

■慶■長五年七月奥州會津上杉中納言景勝は石田三成と策謀して旗擧げをする。德川家康は上杉征伐のため大阪を出發し途中山城……

琵琶　景清
壹二時四十分
中村旭觀

生者　必滅會者定離、定め果敢なき夢の世に、絆をつなぐ親と子の、深き縁ぞいみじけれ、心平家に聞えし勇士なる惡七兵衞景清が、一人娘の人丸は、父は日向に流されて、憂き年月を送るとき、心筑紫の海の果て、覺束なくもたゞ一人、杖を力にたどり行く、相模の國をあとにして、たれに行方を遠江、三河に渡す八ツ橋や、いまだ踏はぬ道すがら、憂き旅も父故と、只一筋に踏みつゝ、明かしくらしてやう〳〵に、日もはるゝ日向なる、宮崎にこそ着きにけれ
かね　てきゝたる父君の、ましますや里はいづこぞや尋ねんものと山陰の、よもぎが中の荒の屋根、見るもいぶせき住家をば、父のいほりと夢にさへ、知る由もなく立ちよりて、門ほとほとと打ち叩く、これは一と年都よりこの地に流されいますなる、平家の侍景清が、住家を敵へてたび給へ、妾は遠く東より、尋ね參りしその子よと、聞くより景清打ちおどろき、さては吾子かなつかしと、言はんとせしが恥かしや、かゝる野末のあばら屋に、目しひ果てたる老の身の、見る影もなく侘び住むが、御身の父の景清とらばさぞや嘆くらむ、
名乘　たゞこのまゝに歸さんと、心定めてさりげなく、今はいつれに住むならむ、たづね給ふも覺束なる人は聞きつれど、今はいつれに住むならむ、はやあきらめてあづま路へ、歸り給へといふ聲も、亂れがちにぞ聞えける、人丸いとも本意なげに、かにきこゆれば、せめて名殘りに立去らならむ衣ずれの、音ぞかすたゞ一ト目、逢ひたきのと伸び上り、伸びあがれども儚なや盲ひし眼のすべなさに、きすが……
泣き　ゐたり、それとも知らぬ人丸は、心殘くも里の、野道をゆけば悲し……尾花も秋さびて……

次郎長外傳　森の石松
神田愛山

分次郎長の代參で石松が讃岐の金比羅樣に參詣し歸り道の宿、身受山鎌太郎の家に泊る。……鎌太郎より次郎長の女房お蝶さんの七年回だ、香奠として百兩此處にある、どうぞ次郎長親分へ屆けてくれと頼まれる
■石■　松が道を急いで清水に向ふ途中遠州は中の町在都田村都鳥吉兵衛の家に立寄る色々の手違ひから金に窮して居た都鳥兄弟は無理に石松が、次郎長へ屆ける百兩の金を借りる
■何■　時まで待つてもかやして來れぬので石松も眼を立て喧嘩となる所を入がはいつて二十日迄待つことに話が定まる。處が其の百兩の金が返せない所から都鳥一家は石松をおびき出して欺し討ちにする。後に此の事を聞き知つた次郎長が石松の仇討をなすといふ一席

前原伊助
一龍齋貞鏡

■江■　戸日本橋は鐵砲洲淺野侯の屋敷に百五十石の祿高を頂いて居つた高木良助は或る日の事淺山の松平右京の屋敷へ臨時使者として立つたが急ぎの事とて供の者が間に合はず水汲み仲間伊助を臨時の槍持として供に連れ、門前より馬に乘つた。所がこの良助は武士で居りながら馬に乘る心得もなく乘つて居る姿が餘りにおかしいので、往來の人々は振りむき〳〵笑つて行く
■伊■　助は餘りの事に主人に諫言で馬を乘せかへ、人馬の鬼は出來ぬと居酒屋に飛び込み酒を飲んで居る中、高木良助の乘つて居る馬が水溜に足をはいりそのはずみに通りかゝつた武士にどろ水をかける、この武士は大島運平といふ劍道指南をなす者で良助が馬上にてマゴ〳〵として居るを馬鹿にしたと憤怒ひして馬より良助を降して斬る
■居■　酒屋を出た伊助はこれを見、大いに驚き、大島運平を斬つて主人良助の仇を討つた。この事が評判となり水汲み仲間より一躍五十石取りの武士に出世をした。赤穗義士の中、前原伊助が仲間時代の御藝の一席